



Windows

LIPSLX/CARPS2/PS3 プリンタードライバー

インストールガイド

もくじ

はじめに	2
マニュアルの使いかた	3
マニュアルの表記	4
免責事項	5
著作権	6
商標	7
このドライバーについて	9
ご使用の前に	11
インストール前の確認	13
インストールについて	14
必要なシステム環境とサービス	15
インストールの準備と注意事項	17
README ファイルの参照	19
インストーラーを使用するインストール	21
[標準セットアップ] を選択してインストールする	22
[カスタムセットアップ] を選択してインストールする	28
[USB 接続セットアップ] を選択してインストールする	34
インストーラーを使用しないインストール	39
inf ファイルを指定してインストールする	40
WSD ポートを使用してインストールする	43
インストールに関する設定	46
標準 TCP/IP ポートに変更する	47
プリンターの共有設定	51
プリントサーバーとして共有設定する	52
共有プリンターのクライアントとして設定する	53
デバイス情報取得機能を自動に設定する	54
PPD ファイルをインストールする	57
更新/アンインストール	59
更新インストールする	60
アンインストールする	63
印刷	67
印刷前の準備	68

ドライバーにデバイスのオプションを設定する	69
デバイスのサポート機能を設定する	71
印刷時の注意事項	72
印刷する	73
印刷のデフォルト設定を変更する	75
ヘルプの参照	76

付録 78

オンラインマニュアルへのショートカットを作成する	79
オンラインマニュアルへのショートカットをインストール	80
オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール	81
NetSpot Device Installer を使用する	82
必要なシステム環境	83
設定できるデバイスの種類	84
NetSpot Device Installer のインストール	85
使用方法	87
NetSpot Job Monitor を使用する	90
必要なシステム環境	91
印刷状況を確認できるプリンターの種類	92
NetSpot Job Monitor のインストール	93
NetSpot Job Monitor のアンインストール	98
その他の補足情報	99
使用方法	100
USB クラスドライバーをインストールできない	102
WSD ポートで接続したデバイスを探索できない	104

はじめに

はじめに	2
マニュアルの使いかた	3
マニュアルの表記	4
免責事項	5
著作権	6
商標	7

はじめに

- ▶ マニュアルの使いかた(P. 3)
- ▶ 免責事項(P. 5)
- ▶ 著作権(P. 6)
- ▶ 商標(P. 7)

マニュアルの使いかた

このマニュアルを使用するにあたり、知っておく必要のある内容を説明します。

▶ マニュアルの表記(P. 4)

マニュアルの表記

このマニュアルで使用しているマークや、設定項目について説明します。

マークについて

このマニュアルでは、操作上必ず守っていただきたい事項や操作の説明に、次に示すマークを付けて説明しています。



- 操作上、必ず守っていただきたい重要事項や制限事項が書かれています。誤った操作によるトラブルや故障、物的損害を防ぐために、必ずお読みください。



- 操作の参考となることや補足説明が書かれています。お読みになることをおすすめします。

設定項目について

このマニュアルでは、コンピューター画面に表示される設定項目名称を、次の例のように表記しています。

例：

[OK]

[OK]

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キャノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キャノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

著作権

Copyright CANON INC. 2016

キヤノン株式会社の事前の書面による承諾を得ることなしに、いかなる形式または手段（電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動、またはその他の形式／手段を含む）をもっても、本書の全部または一部を、複製、転用、複写、検索システムへの記録、任意の言語やコンピューター言語への変換などを行うことはできません。

商標

Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Mac は、Apple Inc.の商標です。

その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

このドライバーについて

このドライバーについて	9
-------------------	---

このドライバーについて

本ドライバーは Canon デバイスを対象とした Windows 用プリンタードライバーです。このドライバーを使用すれば、詳細な印刷設定を行うことができます。

また、Canon Driver Information Assist Service を使用すれば、デバイス情報を取得して、さまざまなデバイスのオプション機能を使用したり、印刷時に認証情報を取得するための部門管理機能を使用したりできます。

このマニュアルでは、Canon Driver Information Assist Service を使用してデバイス情報を取得する機能を、デバイス情報取得機能と呼びます。

Canon Driver Information Assist Service で取得できるデバイスの情報を次に示します。

- オプション情報
デバイスに装着されているオプション（給紙カセット、フィニッシャーなど）の情報
- キャリブレーション情報
デバイスのオプション情報取得時およびカラー印刷時のたびに取得される情報
- 部門管理印刷時の認証情報
部門管理機能を使用する場合、印刷するたびに取得される認証情報
- ユーザー認証管理情報
ユーザー管理機能を使用する場合、印刷するたびに取得される認証管理情報
- 用紙情報
デバイスに登録されているユーザー設定用紙（ユーザ定義用紙）の情報
- 暗号サポート情報



メモ

- 付属の CD-ROM に同梱されているドライバーソフトウェアでは、OS によっては一部の機能をお使いいただけないことがあります。最新版はキヤノンホームページに掲載されていきますので、動作環境などをご確認の上、必要に応じてダウンロードしてください。

ご使用前に

ご使用前に	11
-------------	----

ご使用前に

- 以下の条件によって、使用できる機能が異なる場合があります。
 - ご使用のデバイスとその設定状況
 - デバイスのファームウェアのバージョン
 - オプション構成
 - ドライバーのバージョン
 - ご使用のコンピューターの環境
- マニュアル内の画面表示、手順など記載内容が実際の表示と異なる場合があります。
- このマニュアルでは、Windows 7（32bit 版）の場合の例を説明しています。

インストール前の確認

インストール前の確認	13
インストールについて	14
必要なシステム環境とサービス	15
インストールの準備と注意事項	17
README ファイルの参照	19

インストール前の確認

ドライバーを正しくインストールするために、事前に確認しておく必要のあることを説明します。

- ▶ **インストールについて(P. 14)**
- ▶ **必要なシステム環境とサービス(P. 15)**
- ▶ **インストールの準備と注意事項(P. 17)**
- ▶ **README ファイルの参照(P. 19)**

インストールについて

ドライバーのインストール方法の選択、およびデバイス情報取得機能を使用するための必要事項について説明します。

インストール方法の選択について

ドライバーをインストールするには、使用しているデバイスの接続環境に合ったインストール方法を選択する必要があります。

- TCP/IP ネットワーク環境の場合：[標準セットアップ] を選択してインストール
- USB 接続環境の場合：[USB 接続セットアップ] を選択してインストール

TCP/IP プロトコル以外のネットワーク接続環境でデバイスを使用する場合は、[カスタムセットアップ] を選択してインストールしてください。

[標準セットアップ] または [USB 接続セットアップ] を選択してインストールできなかった場合は、[カスタムセットアップ] など、ほかのインストール手順を参照してください。

デバイス情報取得機能を使用するための必要事項について

デバイス情報取得機能では、次の要因により、デバイスの情報取得経路と Canon Driver Information Assist Service のインストール先などが異なります。

- プリンターキューの種類（ローカルプリンター、ネットワークプリンター）
- デバイスの接続方法（ネットワーク接続（LPR など）、ローカル接続（USB））
- サーバー環境（ターミナルサーバー、XenApp/Presentation Server）

上記の要因の組み合わせごとに、Canon Driver Information Assist Service のインストール先などの必要事項を以下に示します。

ローカルプリンターの場合

- ネットワーク接続のとき：ドライバーだけでデバイス情報取得が可能
 - ローカル接続*のとき：同一コンピューター上に Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要
- * ローカル接続の場合、デバイスや使用する環境によっては、デバイス情報取得機能を使用できないことがあります。

ネットワークプリンターの場合

- サーバー共有のとき：プリントサーバーに Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要
- IPP 接続のとき：ドライバーだけで情報取得が可能（IIS 経由の場合は、構成情報取得不可）

関連項目

- ▶ このドライバーについて(P. 9)
- ▶ [標準セットアップ] を選択してインストールする(P. 22)
- ▶ [カスタムセットアップ] を選択してインストールする(P. 28)
- ▶ [USB 接続セットアップ] を選択してインストールする(P. 34)
- ▶ inf ファイルを指定してインストールする(P. 40)

必要なシステム環境とサービス

ドライバーを使用するために必要なシステム環境について説明します。また、デバイス情報取得機能を使用する場合に必要なサービスや環境についても説明します。

必要なシステム環境について

OS

Windows Vista/7/8/8.1/10

Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2

サーバーベースコンピューティング環境の場合

サーバー環境での OS

Windows Server 2008/2008 R2/2012/2012 R2

サーバーコンポーネント

Citrix Presentation Server 4.5

Citrix XenApp 5.0/6.0/6.5/7.5/7.6/7.7/7.8

Citrix XenDesktop 4.0/5.0/5.5/5.6/7.0/7.1/7.5/7.6/7.7/7.8

VMware vSphere 4/5/5.1/5.5/6.0

Microsoft Application Virtualization (App-V)

Remote Desktop Service on Windows Server 2012 R2

TS-RemoteApp on Windows Server 2008

クラスタリングサーバでの OS

Windows Server 2008/2008 R2 (Enterprise/Datacenter Edition)

Windows Server 2012/2012 R2

コンピューター

上記 OS のうち、日本語 OS が動作するコンピューター



- 最新の OS および Service Pack の対応状況については、キヤノンホームページ (<http://canon.jp/>) でご確認ください。

デバイス情報取得機能に必要なサービスについて

デバイス情報取得機能を使用する場合は、次のサービスおよび環境が必要です。

OS のサービス

次のサービスのすべてが OS にインストールされていて、かつ [無効] 以外の場合にだけ、デバイス情報取得機能を使用できます。

- Remote Procedure (RPC)
- TCP/IP NetBIOS Helper Service
- Workstation

プロトコル

UDP または TCP (IPv4 または IPv6)

サポートしているデバイス接続形態

ネットワーク接続の場合：TCP/IP または IPX

ローカル接続 (32 ビット) の場合：USB

インストールの準備と注意事項

ドライバーを正しくインストールするための準備作業と、インストール時の注意事項を説明します。

インストールの準備

ドライバーをインストールする前に、次の作業を完了してください。

インストーラーの入手

インストーラーは次のどちらかで入手できます。

- ホームページからダウンロード（32bit 版または 64bit 版）
キヤノンホームページ（<http://canon.jp/>）から Setup 版ドライバーをダウンロードしてください。inf 版をダウンロードした場合は、inf ファイルを使用したインストール手順を参照してインストールしてください。
- 付属の CD-ROM

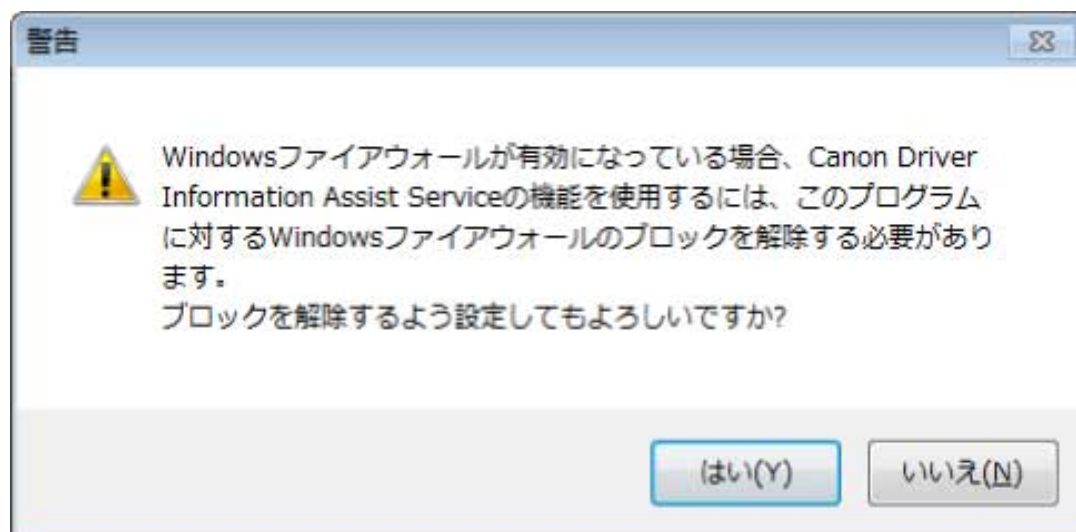
インストールについて(P. 14)

インストールの概要を確認の上、使用しているデバイスの接続環境に合ったインストール方法を選択してください。また、デバイス情報取得機能を使用する場合は、デバイス情報取得機能を使用するための必要事項についても確認してください。

インストール時の注意事項

インストール時には、次の項目に注意してください。

- [ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示された場合は、次の操作を行ってください。
 - 管理者アカウントでログオンしているとき：[許可] または [続行] をクリック
 - 標準ユーザーアカウントでログオンしているとき：管理者アカウントのパスワードを入力 → [OK] をクリック
- [Windows セキュリティ] ダイアログボックスが表示された場合は、[このドライバーソフトウェアをインストールします] をクリックしてください。
- デバイスをネットワーク接続してインストールする場合、次のダイアログが表示されることがあります。デバイス情報取得機能を使用する場合は、[はい] を選択してください。Canon Driver Information Assist Service に対する Windows ファイアウォールのブロックが解除され、デバイス情報取得機能を使用できるようになります。



- インストーラーを使用してドライバーをインストールすると、新規のドライバーをインストールすると同時に、既存のドライバーも更新されます。

関連項目

- ▶ [\[標準セットアップ\] を選択してインストールする\(P. 22\)](#)
- ▶ [\[カスタムセットアップ\] を選択してインストールする\(P. 28\)](#)
- ▶ [\[USB 接続セットアップ\] を選択してインストールする\(P. 34\)](#)
- ▶ [inf ファイルを指定してインストールする\(P. 40\)](#)

README ファイルの参照

README ファイルには、ドライバーをインストールする場合、または使用する場合の制限事項、および注意事項が書かれています。

次の場所に格納されている Readme.hta を参照してください。

LIPSV 内 LIPSLX の場合

LIPSV\LIPSLX\32BIT

LIPSV\LIPSLX\x64

LIPSLX の場合

LIPSLX\32BIT

LIPSLX\x64

CARPS2 の場合

CARPS2\32BIT

CARPS2\x64

PS の場合

PS\32BIT

PS\x64

インストーラーを使用するインストール

インストーラーを使用するインストール	21
[標準セットアップ] を選択してインストールする	22
[カスタムセットアップ] を選択してインストールする	28
[USB 接続セットアップ] を選択してインストールする	34

インストーラーを使用するインストール

付属の CD-ROM に同梱されているインストーラー、またはホームページからダウンロードしたインストーラーを使用してインストールする手順について説明します。

デバイスの接続形態や、インストール方法に合った手順を参照してください。

- ▶ **【標準セットアップ】** を選択してインストールする(P. 22)
- ▶ **【カスタムセットアップ】** を選択してインストールする(P. 28)
- ▶ **【USB 接続セットアップ】** を選択してインストールする(P. 34)

[標準セットアップ] を選択してインストールする

ネットワーク上にあるデバイスを自動検索して、ドライバーをインストール（[標準セットアップ]）する手順を説明します。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **必要なシステム環境とサービス(P. 15)**
- 使用しているコンピューターと同じサブネット内のデバイスが対象である（TCP/IP ネットワーク環境の場合）
- デバイス側での設定（WSD を使用したネットワーク環境の場合）
 - [WSD 印刷を使用] および [マルチキャスト探索設定] の両方の設定をオン
 - [ページ記述言語選択（プラグ & プレイ）] で「LIPSLX」または「PS3」を選択詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- 使用しているコンピューターと同じサブネット内のデバイスを対象としていること
- **インストールの準備と注意事項(P. 17)**
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- [デスクトップ] 画面の表示（Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合）

操作手順

1 インストーラーを起動

ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

付属の CD-ROM を使用する場合

(1) CD-ROM をコンピューターにセット → [インストール] をクリック

(2) [インストール] 画面で、ドライバーを確認 → [インストール] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたとき：このメッセージをクリック → [MInst.exe の実行] をクリック
- [自動再生] ダイアログボックスが表示されたとき：[MInst.exe の実行] をクリック
- Windows のエクスプローラーが表示されたとき：[MInst.exe] をダブルクリック
- 何も表示されないとき（Windows 10）：エクスプローラーから[PC] > [デバイスとドライブ]の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき（Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2）：[デスクトップ] 画面のエクスプローラーをクリック → [コンピューター] の CD アイコンをダブルクリック

- 何も表示されないとき (Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2) : [スタート] > [コンピューター] の CD-ROM アイコンをダブルクリック

上記の [MInst.exe] がない場合

[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

32bit 版 : 32BIT\Setup.exe

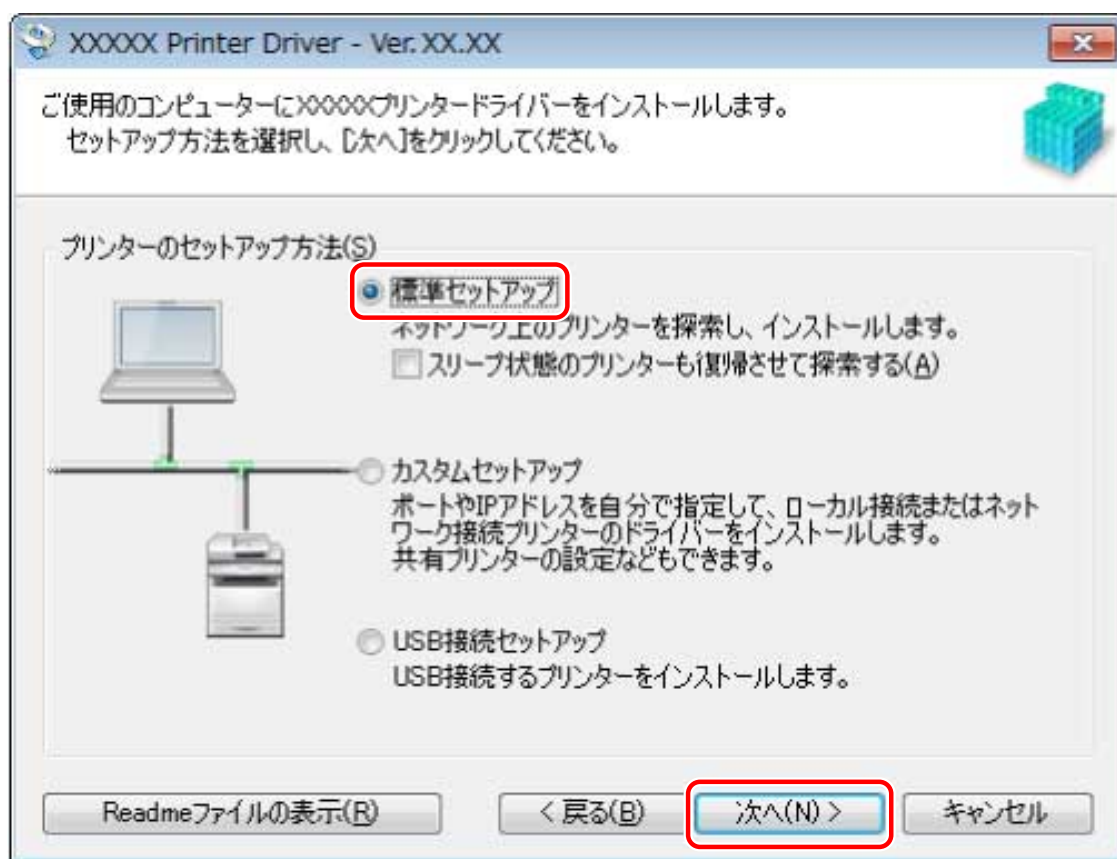
64bit 版 : x64\Setup.exe

2 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

3 [標準セットアップ] を選択 → [次へ] をクリック

[スリープ状態のプリンターも復帰させて探索する] : ネットワーク上にあるスリープ状態のデバイスも探索する場合に選択します。

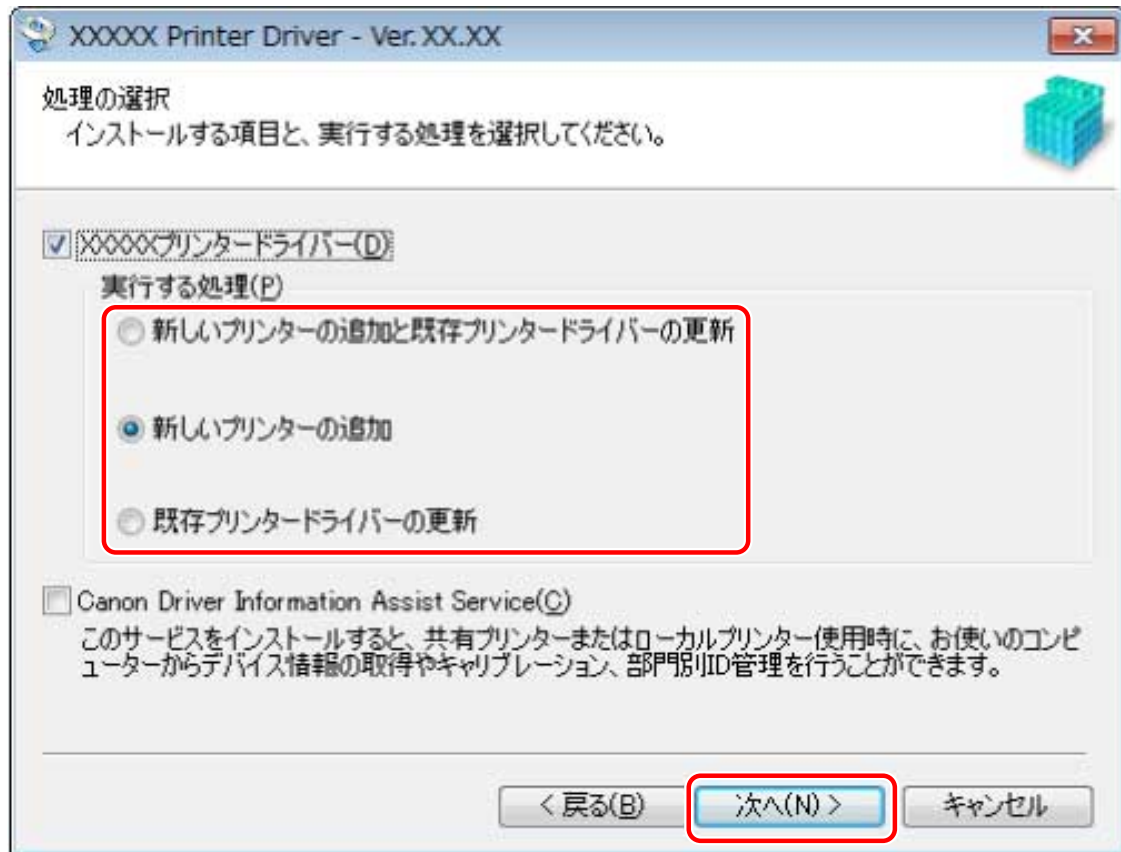
[Readme ファイルの表示] : Readme ファイルを参照する場合にクリックします。



4 必要に応じて項目を選択 → [次へ] をクリック

[実行する処理] : すでにドライバーがインストールされている場合、必要に応じて選択します。

[Canon Driver Information Assist Service] : デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



5 [プリンター一覧] からインストールするデバイスを選択

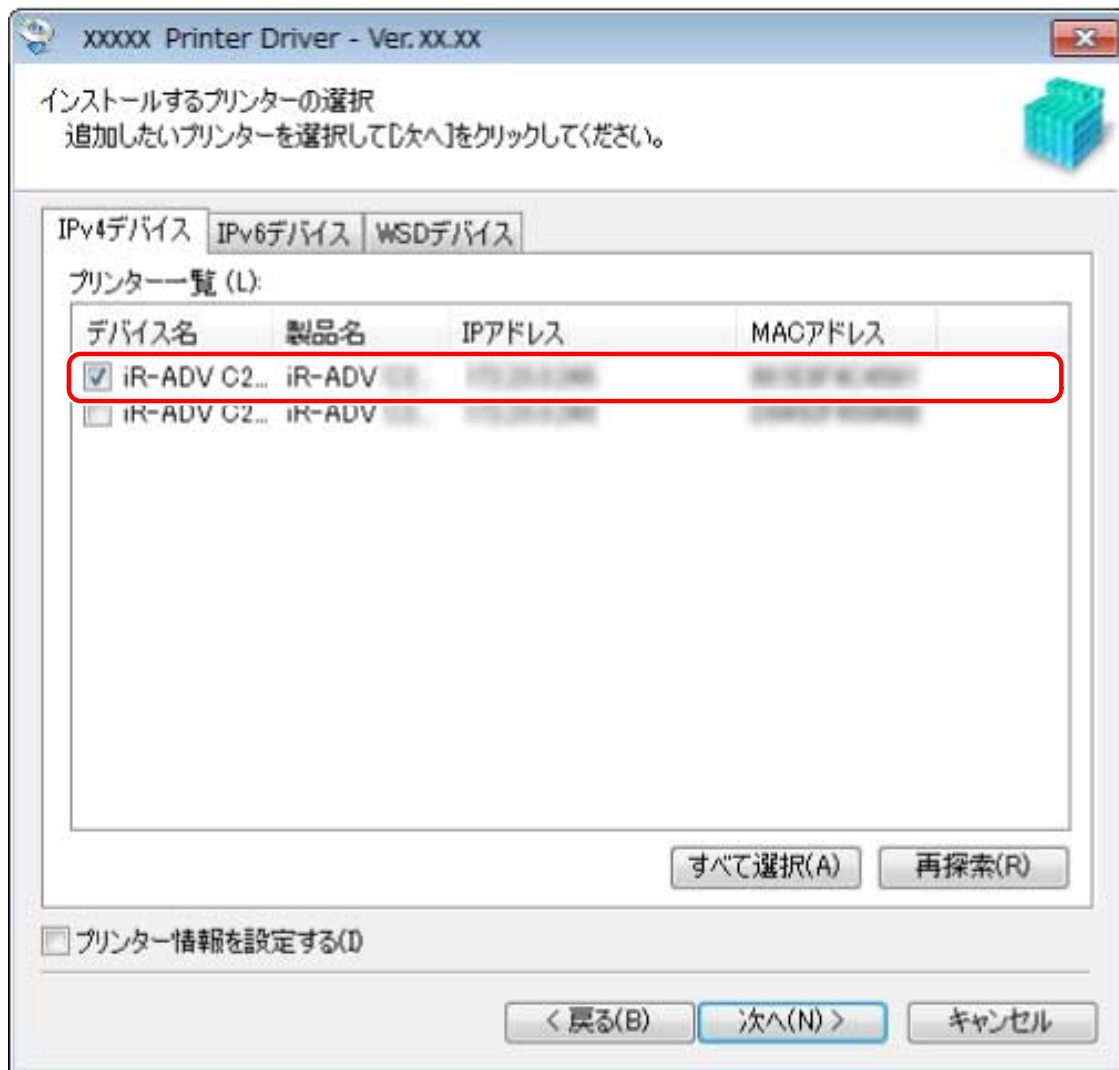
[プリンター一覧] にデバイスが表示されない場合は、[再探索] をクリックしてください。それでもデバイスが探索されない場合は、[カスタムセットアップ] を選択してインストールしてください。

[IPv4 デバイス] / [IPv6 デバイス] / [WSD デバイス] タブ：Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合、タブをクリックして、表示を切り替えることができます。



- WSD ポートで接続しているデバイスを探索できないときは、OS やデバイスの設定に問題のあることが考えられます。次の内容を参照して、探索結果にデバイスを表示できるようにしてください。

WSD ポートで接続したデバイスを探索できない(P. 104)



6 デバイス名を変更したり、通常使うデバイスとして設定したりする場合は、[プリンター情報を設定する] を選択 → [次へ] をクリック

デバイス名の変更、および通常使うデバイスとしての設定のどちらも行わない場合は、[次へ] をクリックし、手順 8.(P. 27) に進みます。



7 必要に応じて、[プリンター名] を変更 → [次へ] をクリック

[通常のプリンターとして使う]：通常使うデバイスとして設定する場合に選択します。

Windows 10 で上記の設定を有効にする場合は、Windows で次の設定が無効になっていることを確認してください。

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [Windows で通常使うプリンターを管理する]

[プリンターを共有する]：デバイスを共有設定する場合に選択します。

WSD ポートで接続している場合は、[プリンター名] を設定できません。



8 [インストールするプリンター一覧] を確認 → [開始] をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。

9 [再起動] または [終了] をクリック

Windows コントロールパネルの、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。

関連項目

- ▶ インストールについて (P. 14)
- ▶ [カスタムセットアップ] を選択してインストールする (P. 28)
- ▶ プリントサーバーとして共有設定する (P. 52)

[カスタムセットアップ] を選択してインストールする

ネットワーク接続またはローカル接続されているデバイスで使用するポートを手動で指定して、ドライバーをインストールする手順を説明します。既存のポートを使用するほかに、標準 TCP/IP ポートやネットワークプリンター用ポートを追加することもできます。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **必要なシステム環境とサービス(P. 15)**
- **インストールの準備と注意事項(P. 17)**

- 指定するポートの確認

標準 TCP/IP ポートまたはネットワークプリンター用ポートのどちらかを指定します。すでに登録されているポートも指定できます。仮のポート（[LPT1] など）を選択して、インストール終了後に設定することもできます。

- デバイスの名前と IP アドレスの確認（標準 TCP/IP ポートを追加する場合）

標準 TCP/IP ポートを追加してインストールする場合は、デバイスの名前と IP アドレスを入力する必要があります。デバイス名は、ネットワーク上で使用されているデバイス名を使用してください。デバイス名または IP アドレスが分からない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

- 各ポートで指定するキューの確認（対象のデバイスが次に示す状態の場合）

対象のデバイスに、オプション外付けのプリントサーバーユニットを接続している場合、ポートを選択後、キューを指定する必要があります。「詳細を開く」をクリックして、選択するポートに応じたキューを確認してください。

ポートに応じてキューを指定してください。

LPR の場合

Windows TCP/IP の場合は、[キュー名] 欄に Print、Hold、および Direct のキュー名を入力してください。

RAW の場合

ポート番号によって、指定されるキューが決まります。

9100：Print、Hold、Direct のどれか

9101：Direct キュー

9102：Print キュー

9103：Hold キュー

SMB の場合

ネットワークツリーからデバイスを選択すると、3つのキューが表示されます。表示されたキューの中からどれかを選択してください。

- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- [デスクトップ] 画面の表示（Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合）

操作手順

1 インストーラーを起動

ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

付属の CD-ROM を使用する場合

(1) CD-ROM をコンピューターにセット → [インストール] をクリック

(2) [インストール] 画面で、ドライバーを確認 → [インストール] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたとき：このメッセージをクリック → [MInst.exe の実行] をクリック
- [自動再生] ダイアログボックスが表示されたとき：[MInst.exe の実行] をクリック
- Windows のエクスプローラーが表示されたとき：[MInst.exe] をダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 10)：エクスプローラーから[PC] > [デバイスとドライブ]の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2)：[デスクトップ] 画面のエクスプローラーをクリック → [コンピューター] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2)：[

上記の [MInst.exe] がない場合

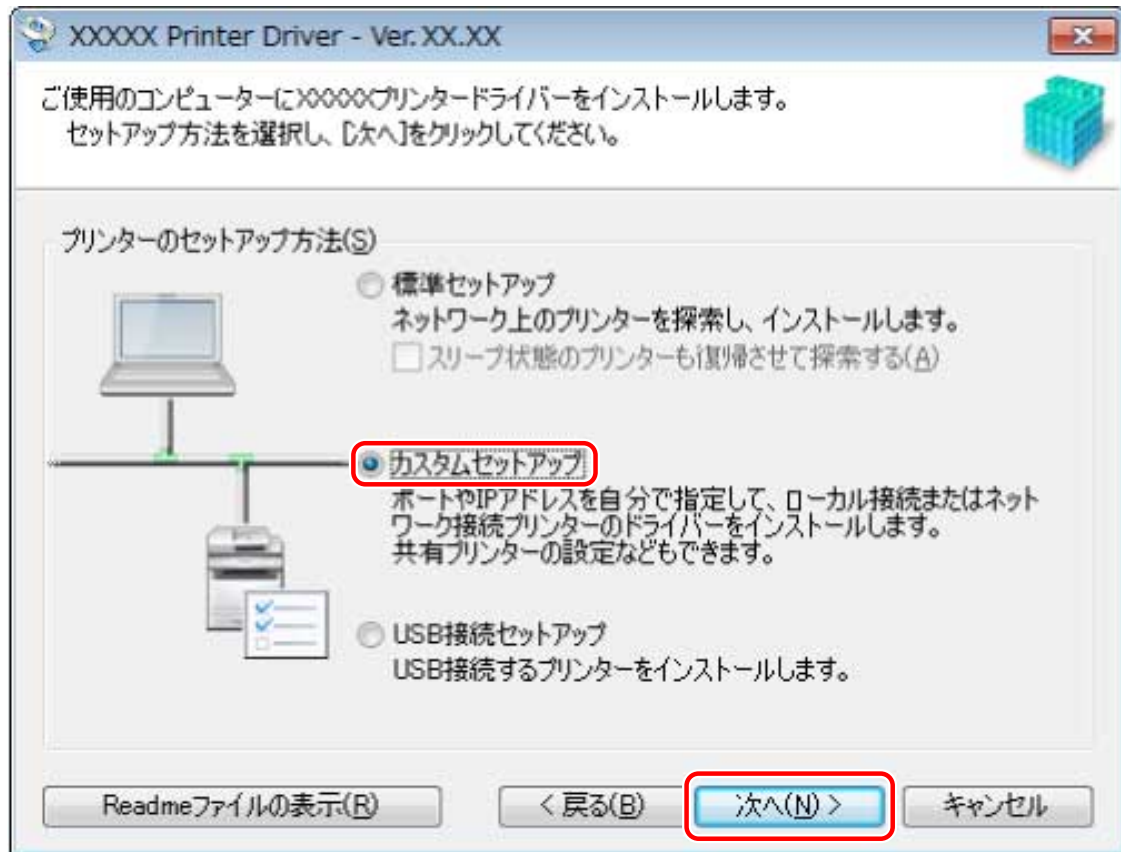
[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

32bit 版：32BIT\Setup.exe

64bit 版：x64\Setup.exe

2 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

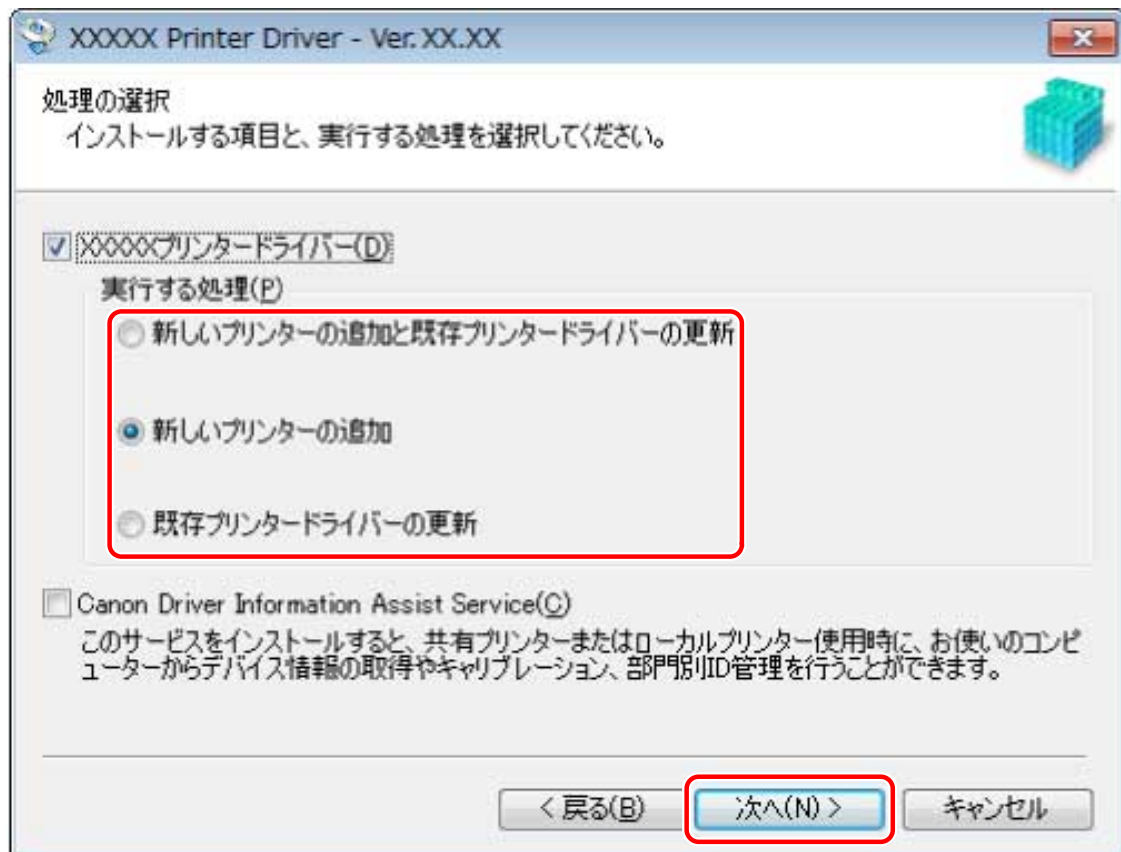
3 [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



4 必要に応じて項目を選択 → 「次へ」をクリック

[実行する処理]：すでにドライバーがインストールされている場合、必要に応じて選択します。

[Canon Driver Information Assist Service]：デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



5 [プリンター一覧] からインストールするデバイスを選択 → [次へ] をクリック

6 ポートを設定

複数のデバイスを選択した場合、デバイスごとに次の画面が表示されて、異なるポートを選択できます。

既存のポートを使用する場合、[使用するポート] からポートを選択 → 手順 8.(P. 32) へ進みます。ポートをインストール終了後に設定する場合も、仮のポート（[LPT1] など）を選択 → 手順 8.(P. 32) へ進みます。



7 [ポートの追加] をクリック → [追加するポート] からポートの種類（[Standard TCP/IP Port] または [ネットワーク]）を選択 → [OK] をクリック

ネットワークプリンター用ポートを追加した場合

使用するネットワークプリンターを選択 → [OK] をクリック → 手順 8.(P. 32) へ進みます。

標準 TCP/IP ポートを追加した場合

ウィザードの指示に従い、デバイス名または IP アドレスを入力します。

[ポート名] は自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。



- [ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面が表示された場合は、次のどちらかの操作を行います。
 - ウィザードの前のページに戻る → [プリンター名または IP アドレス] を再入力 → [次へ] をクリック
 - [デバイスの種類] で [標準] を選択 → [Canon Network Printing Device with P9100] を選択 → [次へ] をクリック

使用しているデバイスによっては、[ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面 > [デバイスの種類] > [標準] で選択するデバイス種類が異なる場合があります。

8 必要に応じて [プリンター名] を変更 → [次へ] をクリック

[通常のプリンターとして使う]：通常使うデバイスとして設定する場合に選択します。

Windows 10 で上記の設定を有効にする場合は、Windows で次の設定が無効になっていることを確認してください。

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [Windows で通常使うプリンターを管理する]

[プリンターを共有する]：デバイスを共有設定する場合に選択します。

ネットワークプリンター用ポートを追加または選択した場合は、[プリンター名] および [プリンターを共有する] を設定できません。



9 [インストールするプリンター一覧] を確認 → [開始] をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。

10 [再起動] または [終了] をクリック

Windows コントロールパネルの、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。

関連項目

- ▶ [インストールについて \(P. 14\)](#)
- ▶ [プリントサーバーとして共有設定する \(P. 52\)](#)
- ▶ [標準 TCP/IP ポートに変更する \(P. 47\)](#)

[USB 接続セットアップ] を選択してインストールする

デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続して、ドライバをインストールする手順を説明します。



- USB で接続してインストールした場合は、Canon Driver Information Assist Service を同時にインストールできないため、そのままではデバイス情報取得機能を使用できません。デバイス情報取得機能を使用する場合は、ドライバのインストール後、Canon Driver Information Assist Service をインストールしてください。ただし、USB で接続している場合、デバイスや使用する環境によっては、デバイス情報取得機能を使用できないことがあります。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **必要なシステム環境とサービス(P. 15)**
- オプションの USB インターフェースボードの設置（使用しているデバイスで必要な場合）
- デバイスのページ記述言語選択（プラグ＆プレイ）機能の設定（使用しているデバイスで必要な場合）
詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- **インストールの準備と注意事項(P. 17)**
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- [デスクトップ] 画面の表示（Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合）

操作手順

1 デバイスの主電源を切る

2 インストーラーを起動

ホームページからダウンロードしたインストーラーを使用する場合

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

付属の CD-ROM を使用する場合

(1) CD-ROM をコンピューターにセット → [インストール] をクリック

(2) [インストール] 画面で、ドライバを確認 → [インストール] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたとき：このメッセージをクリック → [MInst.exe の実行] をクリック
- [自動再生] ダイアログボックスが表示されたとき：[MInst.exe の実行] をクリック
- Windows のエクスプローラーが表示されたとき：[MInst.exe] をダブルクリック

- 何も表示されないとき (Windows 10) : エクスプローラーから[PC] > [デバイスとドライブ]の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2) : [デスクトップ] 画面のエクスプローラーをクリック → [コンピューター] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2) : [スタート] (Windowsアイコン) > [コンピューター] の CD-ROM アイコンをダブルクリック

上記の [MInst.exe] がない場合

[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

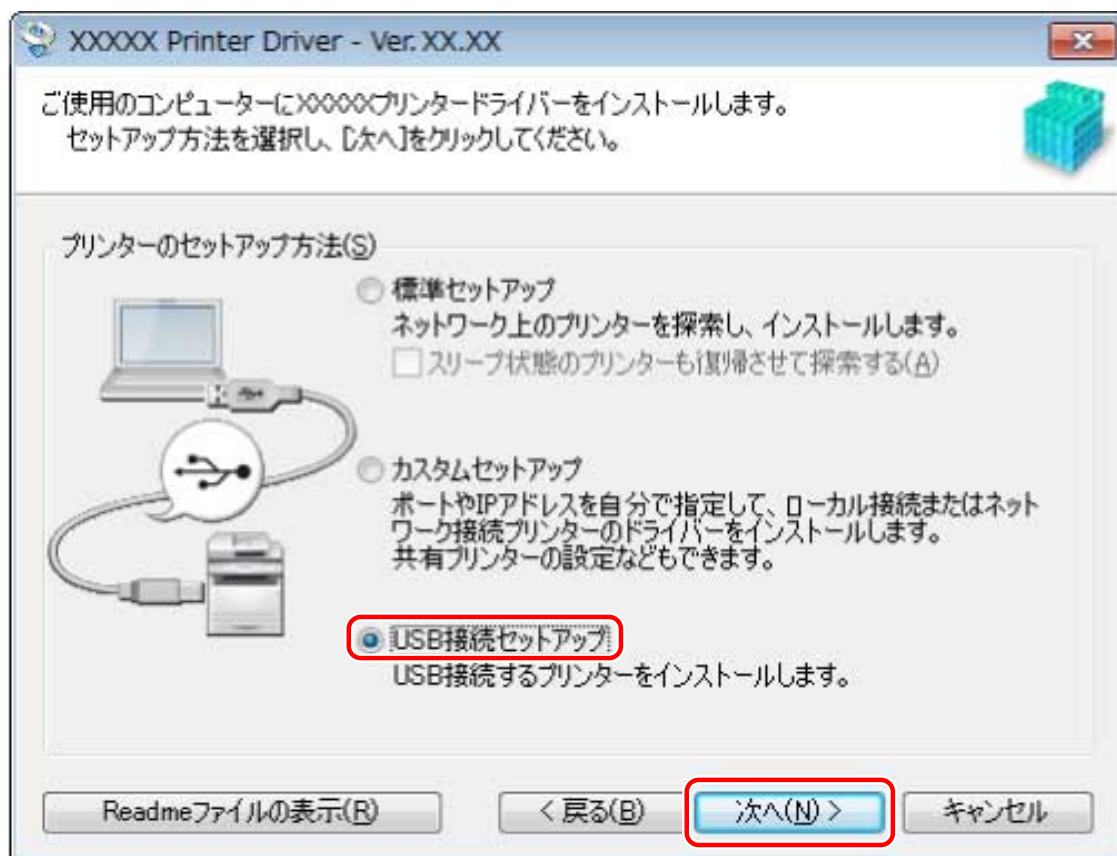
32bit 版 : 32BIT\Setup.exe

64bit 版 : x64\Setup.exe

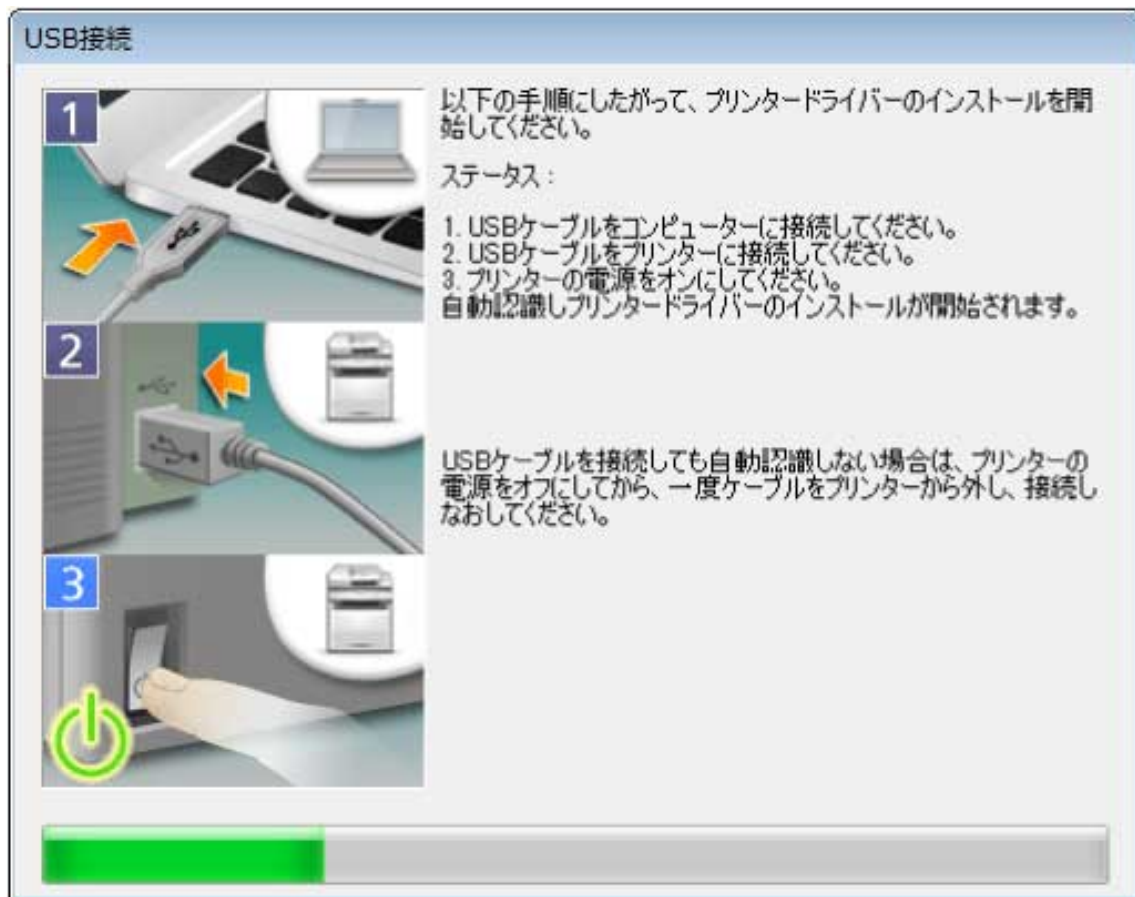
3 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

4 [USB 接続セットアップ] を選択 → [次へ] をクリック

画面の指示に従って、インストールを進めます。



5 次の画面が表示されたら、デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続 → デバイスの主電源を入れる



画面の指示に従って、インストールを進めます。

上記の画面でインストールに失敗する場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順を行ってから、再度インストールしてください。

(1) デバイスとコンピューターを USB ケーブルで接続 → デバイスの電源を入れる

(2) デバイスマネージャーを表示

Windows Vista/Server 2008：[コントロールパネル] > [システムとメンテナンス] > [デバイス マネージャ]

Windows 7/8/8.1/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2：[コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイス マネージャー]

Windows 10：[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > 画面下にある [デバイス マネージャー]

(3) [その他のデバイス] または [ほかのデバイス] に表示されている対象のデバイス名称を右クリック → [削除] をクリック

(4) デバイス名称を確認

Canon+<モデル名称>

6 [再起動] または [終了] をクリック

Windows コントロールパネルの、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。

関連項目

- ▶ [インストールについて \(P. 14\)](#)
- ▶ [デバイス情報取得機能を自動的に設定する \(P. 54\)](#)

インストーラーを使用しないインストール

インストーラーを使用しないインストール	39
inf ファイルを指定してインストールする	40
WSD ポートを使用してインストールする	43

インストーラーを使用しないインストール

ドライバーを、通常のインストーラーを使用しないでインストールする手順を説明します。

- ▶ **inf ファイルを指定してインストールする(P. 40)**
- ▶ **WSD ポートを使用してインストールする(P. 43)**

inf ファイルを指定してインストールする

Windows プリンターの追加機能で inf ファイルを指定して、ドライバーをインストールする手順を説明します。

この手順では、仮のポート（[LPT1] など）を選択してインストールすることもできます。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- デバイスの IP アドレスの確認（ポートを追加する場合）
- inf ファイルの用意

キヤノンホームページ（<http://canon.jp/>）または付属の CD-ROM からドライバーを入手し、次の場所に格納されている inf ファイルを用意してください。

ホームページからダウンロードした場合

32bit 版：Driver

64bit 版：x64\Driver

ドライバーによっては上記のパスと異なる場合があります。

付属の CD-ROM を使用する場合

LIPSV 内 LIPSLX のとき

LIPSV\LIPSLX\32BIT\Driver

LIPSV\LIPSLX\x64\Driver

LIPSLX のとき

LIPSLX\32BIT\Driver

LIPSLX\x64\Driver

CARPS2 のとき

CARPS2\32BIT\Driver

CARPS2\x64\Driver

PS のとき

PS\32BIT\Driver

PS\x64\Driver

操作手順

1 [デバイスとプリンター] を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [関連設定] > [デバイスとプリンター] を選択

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 → [ 設定] > [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリック

Windows Vista/Server 2008 の場合

[] (スタート) > [コントロールパネル] > [プリンタ] を選択

2 [プリンターの追加] または [プリンタのインストール] をクリック → 表示されたプリンターの追加ウィザードの指示に従って進む

3 [ローカルプリンターを追加します] または [ローカル プリンターまたはネットワーク プリンターを手動設定で追加する] をクリック

4 [新しいポートの作成] を選択 → [ポートの種類] から [Standard TCP/IP Port] を選択 → [次へ] をクリック

仮のポートを選択する場合は、[既存のポートを使用] → 仮のポート ([LPT1] など) を選択 → [次へ] をクリック

5 [ホスト名または IP アドレス] にデバイスの IP アドレスを入力 → 画面の指示に従って進む

デバイスを検出できなかった場合は、不明なデバイスとして認識されていることがあります。その場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

Windows Vista/7/8/8.1/10/Server 2008/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2 で、デバイスを検出できなかった場合は、次の手順を行ってください。

(1) デバイスマネージャーを表示

Windows Vista/Server 2008 : [コントロールパネル] > [システムとメンテナンス] > [デバイス マネージャ]

Windows 7/8/8.1/Server 2008 R2/Server 2012/Server 2012 R2 : [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイス マネージャー]

Windows 10 : [設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > 画面下にある [デバイス マネージャー]

(2) [その他のデバイス] または [ほかのデバイス] > [不明なデバイス] を選択 → [操作] メニュー > [ドライバの更新] または [ドライバー ソフトウェアの更新] をクリック

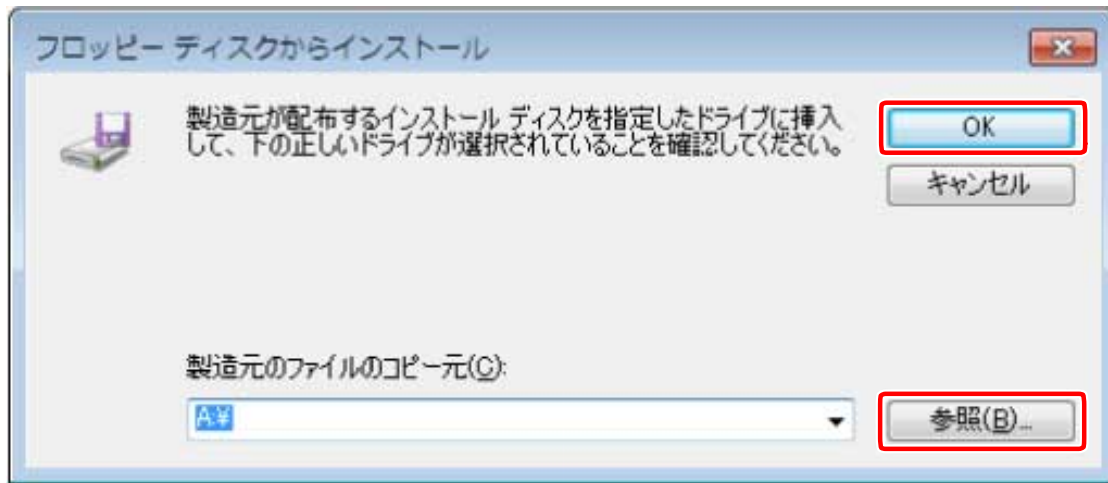
ドライバーソフトウェアの更新ウィザードが表示されます。

(3) [コンピューターを参照してドライバー ソフトウェアを検索します] > [コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します] をクリック

(4) [共通ハードウェアの種類] から [プリンター] を選択 → [次へ] をクリック

6 [プリンターの追加] 画面で [ディスク使用] をクリック

7 [参照] をクリック → 用意しておいた inf ファイルが保存されているフォルダーを選択 → [OK] をクリック



8 [プリンター] からデバイスを選択 → [次へ] をクリック

9 画面の指示に従ってドライバーをインストール → [完了] をクリック

Windows コントロールパネルの [デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。

関連項目

- ▶ インストールの準備と注意事項(P. 17)
- ▶ 標準 TCP/IP ポートに変更する(P. 47)

WSD ポートを使用してインストールする

WSD (Web Services on Devices) ポートを使用して、Windows からネットワーク上のデバイスを探索し、ドライバーをインストールする手順を説明します。

WSD ポートを使用してドライバーをインストールしたデバイスには、複数のドライバーをインストールできません。新しいドライバーをインストールする場合は、一旦ドライバーをアンインストールしたあと、インストールしてください。複数のドライバーをインストールしたい場合は、標準 TCP/IP ポートを併用してください。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- デバイスのページ記述言語選択（プラグ&プレイ）機能の設定
ドライバーに合わせて設定しておいてください。詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- **【カスタムセットアップ】を選択してインストールする(P. 28)**
仮のポート（[LPT1] など）を指定して、ドライバーをインストールしておいてください。

操作手順

1 (スタート) メニューから [ネットワーク] を選択

Windows 10 の場合

エクスプローラーから [ネットワーク] を表示

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 →  [設定] > [PC 設定の変更] > [デバイス] (または [PC とデバイス] > [デバイス]) > [デバイスの追加] をクリック

2 目的のデバイスを右クリック → [インストール] をクリック

Windows コントロールパネルの、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。



メモ

- インストールが完了したら、仮のポートを指定してインストールしたあとに追加されたプリンターのアイコンは不要になります。アイコンを削除する場合は、削除するアイコンを右クリック → [デバイスの削除] または [削除] をクリックしてください。

関連項目

- ▶ [インストールの準備と注意事項\(P. 17\)](#)

インストールに関する設定

インストールに関する設定	46
標準 TCP/IP ポートに変更する	47
プリンターの共有設定	51
プリントサーバーとして共有設定する	52
共有プリンターのクライアントとして設定する	53
デバイス情報取得機能を自動に設定する	54
PPD ファイルをインストールする	57

インストールに関する設定

デバイスで使用するポートの変更、プリンターの共有設定、およびデバイス情報取得機能を使用できるように設定する手順について説明します。

また、PS ドライバーで印刷する場合の、PPD ファイルのインストール手順についても説明します。

使用する環境に合わせて設定が必要な場合は、この章を参照してください。

- ▶ **標準 TCP/IP ポートに変更する(P. 47)**
- ▶ **プリンターの共有設定(P. 51)**
- ▶ **デバイス情報取得機能を自動に設定する(P. 54)**
- ▶ **PPD ファイルをインストールする(P. 57)**

標準 TCP/IP ポートに変更する

ネットワーク接続されているデバイスで使用するポートを、標準 TCP/IP ポートに変更する手順を説明します。ドライバーインストール時に、デバイスのポートを仮に設定した場合は、この手順で正しいポートに変更してください。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **「カスタムセットアップ」を選択してインストールする(P. 28)**

仮のポート（[LPT1] など）を指定して、「カスタムセットアップ」でドライバーをインストールしておいてください。

- **デバイスの名前と IP アドレスの確認**

標準 TCP/IP ポート追加時に、デバイスの名前と IP アドレスを入力する必要があります。デバイス名は、ネットワーク上で使用されているデバイス名を使用してください。デバイス名または IP アドレスが分からない場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

- **使用するプロトコルの決定**

LPR：TCP/IP で一般的に使用されているプロトコルです。

Raw：Windows で利用できるプロトコルです。LPR より高速にデータを送信できます。

- **コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン**

操作手順

1 「デバイスとプリンター」を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [関連設定] > [デバイスとプリンター] を選択

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

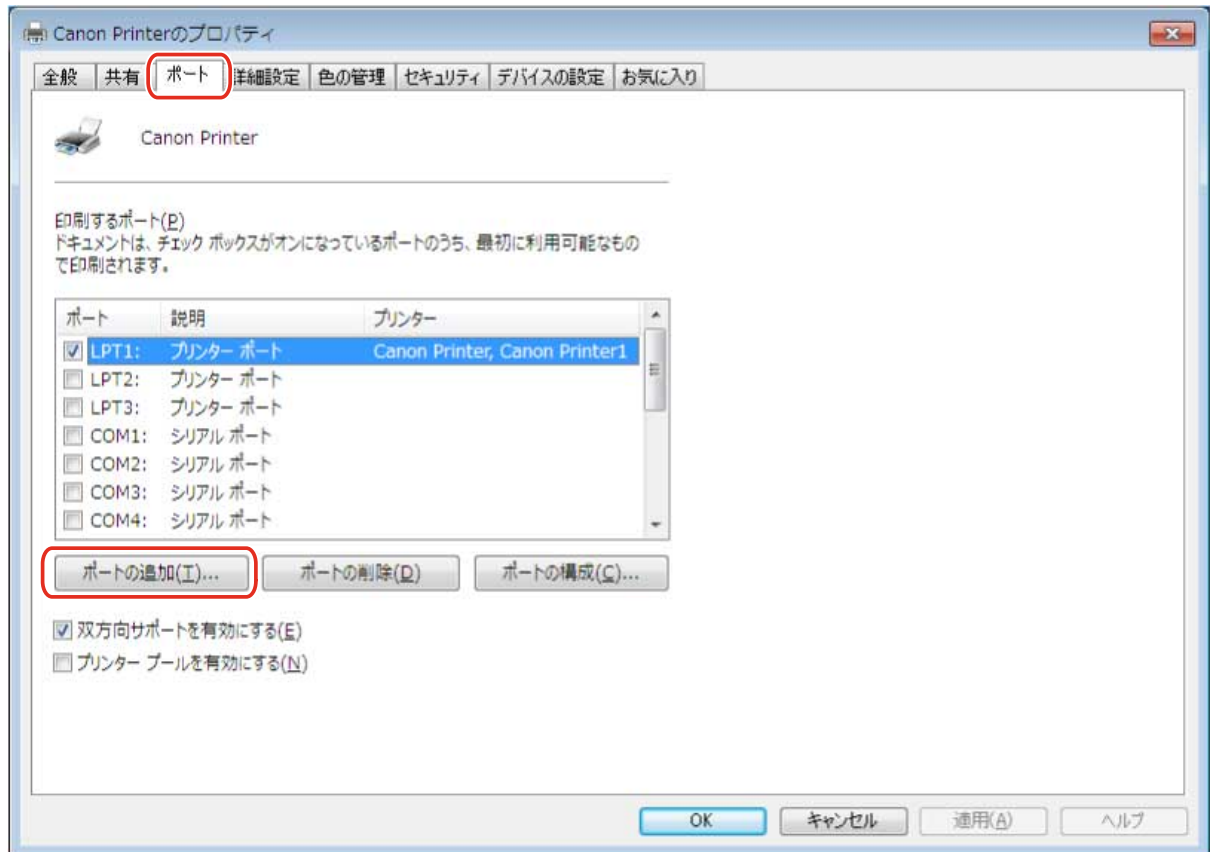
[デスクトップ] 画面でチャームを表示 → [ 設定] > [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリック

Windows Vista/Server 2008 の場合

[] (スタート) > [コントロールパネル] > [プリンタ] を選択

2 設定するデバイスを右クリック → 「プリンターのプロパティ」または「プロパティ」をクリック

3 「ポート」タブ → 「ポートの追加」をクリック



4 [プリンターポート] または [プリンタポート] ダイアログボックスで、[利用可能なポートの種類] から [Standard TCP/IP Port] を選択 → [新しいポート] をクリック

5 ウィザードの指示に従い、デバイス名または IP アドレスを入力

[ポート名] は自動的に入力されます。必要に応じて変更してください。



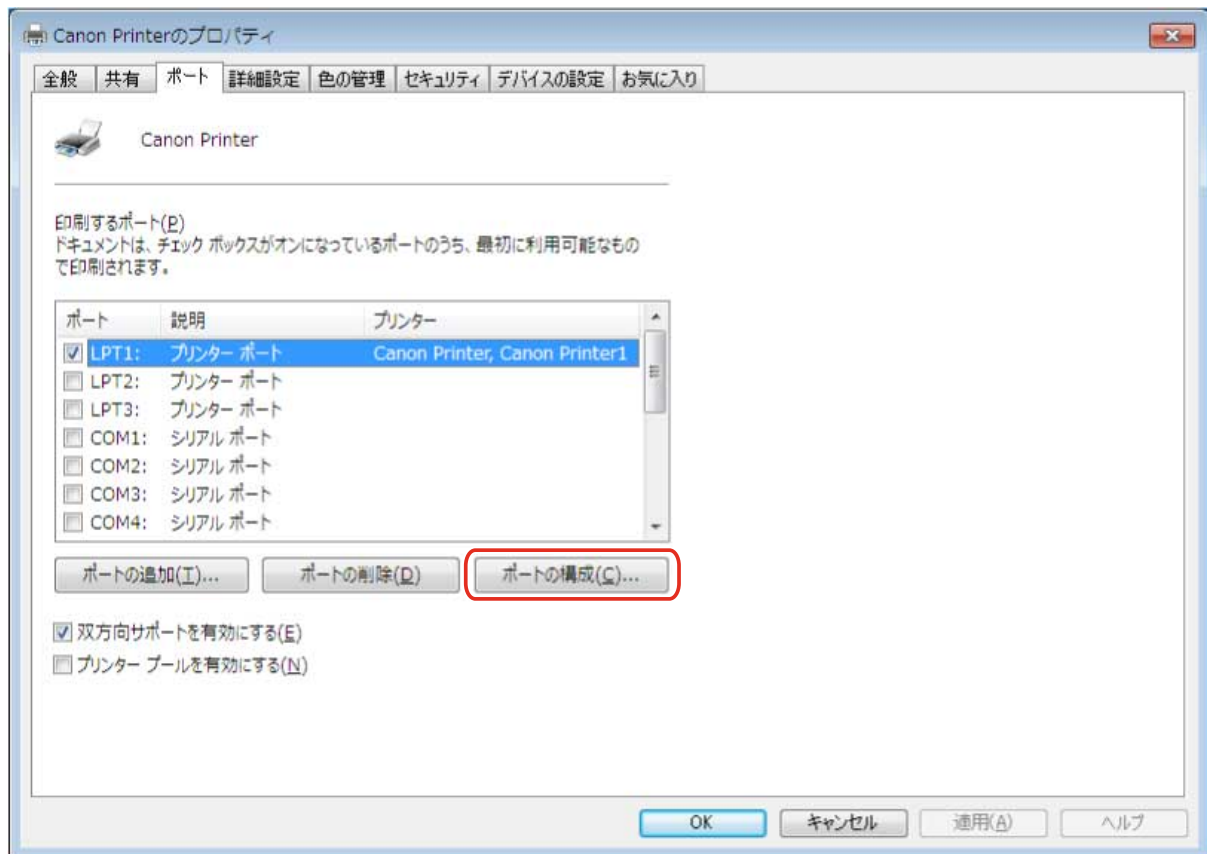
メモ

- [ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面が表示された場合は、次のどちらかの操作を行います。
 - ウィザードの前のページに戻る → [プリンター名または IP アドレス] を再入力 → [次へ] をクリック
 - [デバイスの種類] で [標準] を選択 → [Canon Network Printing Device with P9100] を選択 → [次へ] をクリック
- 使用しているデバイスによっては、[ポート情報がさらに必要です] 画面または [追加のポート情報が必要です] 画面 > [デバイスの種類] > [標準] で選択するデバイス種類が異なる場合があります。

6 [完了] をクリック

7 [プリンターポート] または [プリンタポート] ダイアログボックスで、[閉じる] をクリック

8 [ポートの構成] をクリック



9 ポートを設定

LPR を使用する場合

(1) [プロトコル] で [LPR] を選択 → [LPR 設定] の [キュー名] に次のいずれかのプリントキューを指定

LP: デバイスのスプールの設定に従って出力します。通常はこの設定にしてください。

SPOOL: デバイスの設定にかかわらず、常にハードディスクにスプールしてから出力します。

DIRECT: デバイスの設定にかかわらず、常にハードディスクにスプールしないで出力します。

(2) [OK] をクリック

標準 TCP/IP ポート モニターの構成

ポートの設定

ポート名(P): 192.168.1.100

プリンター名または IP アドレス(A): 192.168.1.100

プロトコル

☐ Raw(R) ☒ LPR(L)

Raw 設定

ポート番号(N): 9100

LPR 設定

キュー名(Q):

☐ LPR バイト カウントを有効にする(B)

☐ SNMP ステータスを有効にする(S)

コミュニティ名(C): public

SNMP デバイス インデックス(I): 0

OK キャンセル

Raw を使用する場合

(1) [プロトコル] で [Raw] を選択 → [OK] をクリック

10 [閉じる] をクリック

プリンターの共有設定

同じネットワーク上のコンピューターで、プリンターを共有する手順について説明します。

デバイスに接続されているコンピューターをプリントサーバーとして設定したり、同じネットワーク上にあるコンピューターをクライアントとして設定したりできます。

- ▶ **プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)**
- ▶ **共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)**

プリントサーバーとして共有設定する

デバイスに接続されているコンピューターを、プリントサーバーとして設定する手順を説明します。プリントサーバーとして使用する場合は、Canon Driver Information Assist Service をインストールしたあと、プリンターの共有設定を行います。

また、プリントサーバーと同じネットワーク上にあるコンピューター（クライアント）がプリントサーバーに接続した場合に、代替ドライバーをプリントサーバーから自動的にダウンロードするように設定することもできます。代替ドライバーとは、プリントサーバーと異なる OS のクライアントで共有プリンターを使用できるようにするドライバーです。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン

操作手順

- 1** インストーラーを起動 → 画面の指示に従って進む
- 2** [標準セットアップ] または [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック
- 3** [Canon Driver Information Assist Service] にチェックを付ける → [次へ] をクリック
- 4** [インストールするプリンターの選択] 画面で [プリンター情報を設定する] を選択 → [次へ] をクリック
- 5** [プリンターを共有する] を選択 → 必要に応じて [共有名] を変更 → [次へ] をクリック

[追加ドライバー]：クライアントに代替ドライバーをダウンロードできるように設定する場合、クリックします。
- 6** 画面の指示に従って進む → [再起動] または [終了] をクリック

関連項目

- ▶ [標準セットアップ] を選択してインストールする(P. 22)
- ▶ [カスタムセットアップ] を選択してインストールする(P. 28)
- ▶ 共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)

共有プリンターのクライアントとして設定する

プリントサーバーと同じネットワーク上にあるコンピューターを、クライアントとして設定するため、共有プリンターに対応したドライバーをインストールする手順を説明します。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)**
プリントサーバーとクライアントで OS の種類が異なる場合は、クライアントに対応した OS のドライバーをプリントサーバーにインストールしてください。
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン

操作手順

- 1** [ネットワーク] または [マイネットワーク] から、共有設定しているコンピューター（プリントサーバー）をダブルクリック
- 2** インストールするデバイスをダブルクリック
- 3** 表示されたメッセージで、[はい] をクリック
- 4** ウィザードの指示に従って設定
- 5** インストールが終了したら、コンピューターを再起動

Windows コントロールパネルの、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] に、インストールしたデバイスが表示されます。

Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] に、インストールしたデバイスが表示されます。



メモ

- クライアントのドライバーは、プリントサーバーのドライバーの更新にあわせて、常に最新の状態にしておいてください。クライアントのドライバーバージョンがプリントサーバー側より古い場合、サーバーのドライバー設定がクライアントに反映されないことがあります。

関連項目

- **更新インストールする(P. 60)**

デバイス情報取得機能を自動に設定する

デバイス情報取得機能を自動に設定するため、Canon Driver Information Assist Service をインストールする手順を説明します。ドライバーをインストールしたあとにデバイス情報取得機能を使用できるようにする場合は、この手順を行ってください。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **インストールについて(P. 14)**

デバイス情報取得機能を使用するためには、プリンターキューの種類、デバイスの接続方法、およびサーバー環境によって、Canon Driver Information Assist Service のインストールが必要かどうかや、インストールする対象が異なります。使用するデバイスや環境を確認した上で、Canon Driver Information Assist Service をインストールしてください。

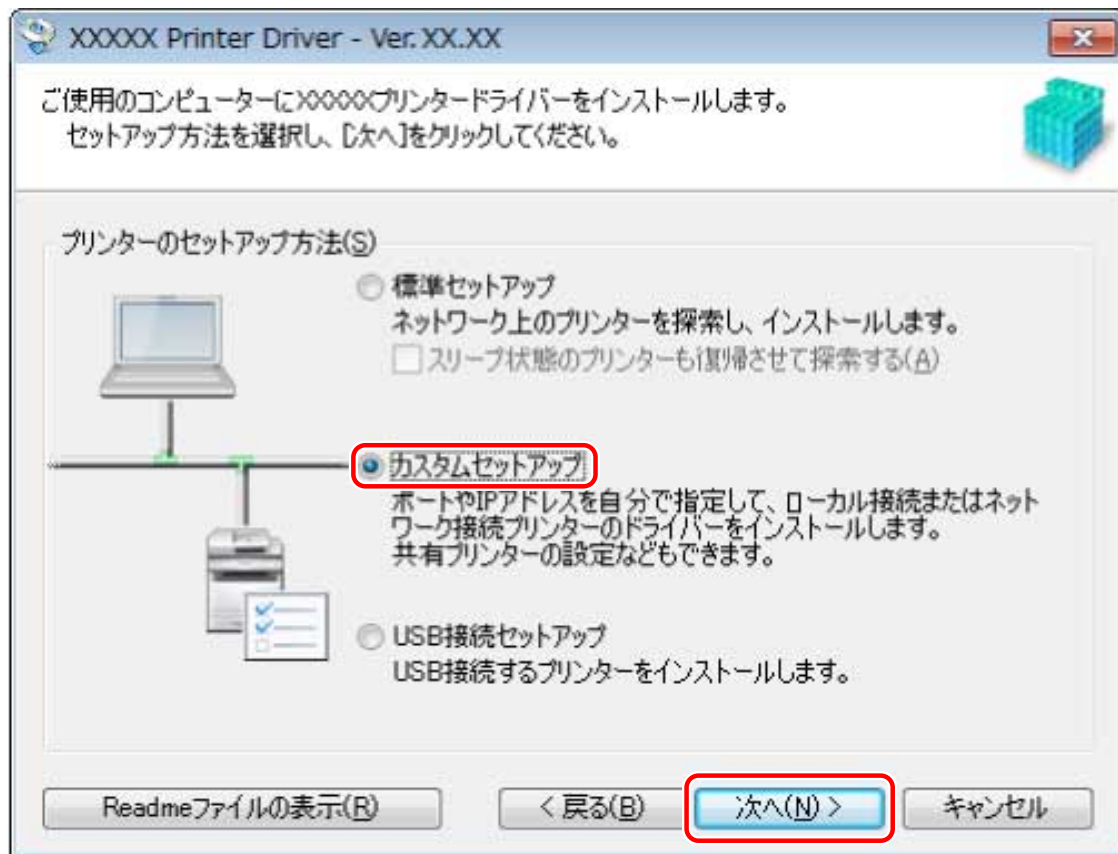
- **必要なシステム環境とサービス(P. 15)**

- ドライバーのインストール
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン

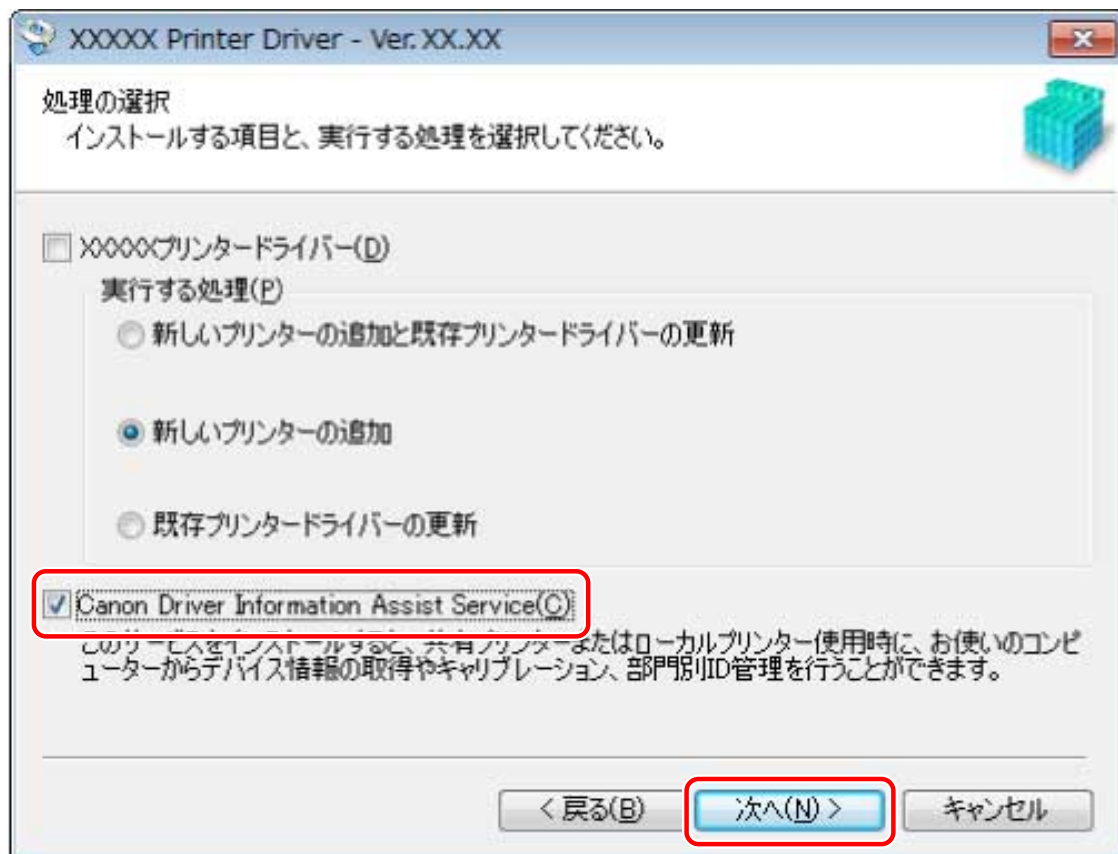
操作手順

1 インストーラーを起動 → 画面の指示に従って進む

2 [カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



- 3** ドライバーの選択を解除 → [Canon Driver Information Assist Service] を選択 → [次へ] をクリック



画面の指示に従って、インストールを進めます。

4 [再起動] または [終了] をクリック

関連項目

- ▶ [カスタムセットアップ] を選択してインストールする(P. 28)

PPD ファイルをインストールする

PPD ファイル（プリンター記述ファイル）をインストールする手順について説明します。

この操作によって、PageMaker や QuarkXPress などのアプリケーションから PS ドライバーで印刷する場合に、プリンター特有の機能を使用できるようになります。PPD ファイルをインストールするには、指定の場所にコピーする必要があります。

操作手順

1 CD-ROM の PS_PPD フォルダー内にある、使用するデバイス名のフォルダーをダブルクリック

2 使用するアプリケーションのフォルダーから PPD ファイルをコピー

[PM] : PageMaker 6.53 以降、QuarkXPress 以外

[QX] : QuarkXPress 4.x

PPD ファイルのコピー先については、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。

更新/アンインストール

更新/アンインストール	59
更新インストールする	60
アンインストールする	63

更新/アンインストール

ドライバーを新しいバージョンに更新する手順と、不要になったドライバーをアンインストールする手順を説明します。

▶ **更新インストールする(P. 60)**

▶ **アンインストールする(P. 63)**

更新インストールする

インストールされているドライバーを、新しいバージョンに更新する手順を説明します。

プリントサーバーのクライアントにインストールされている代替ドライバーも更新できます。ただし、プリントサーバー上で更新したドライバーをクライアントから使用する場合は、使用しているドライバーをアンインストールしたあと、再度インストールしてください。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- ドライバーのインストール
- インストーラーの入手
最新インストーラーはキャノンホームページ (<http://canon.jp/>) からダウンロードできます。
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- [デスクトップ] 画面の表示 (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合)

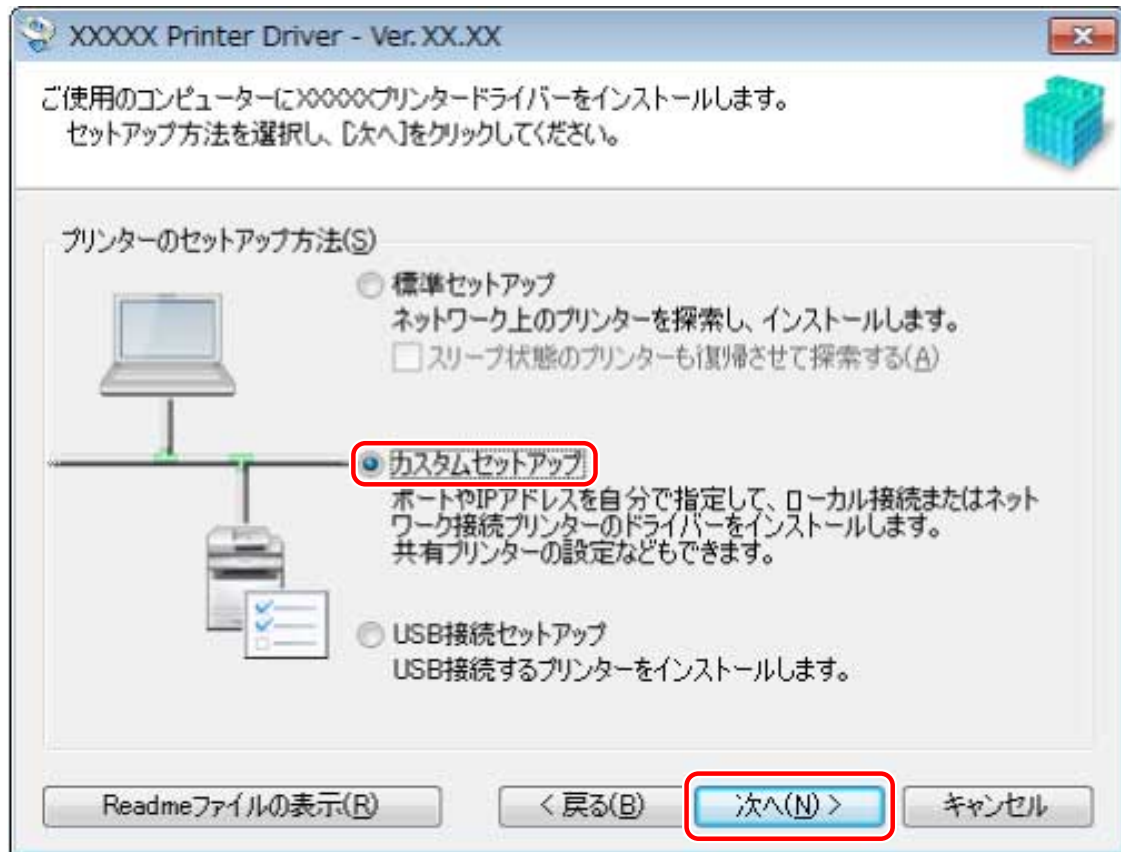
操作手順

1 インストーラーを起動

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして解凍します。解凍してもインストーラーが自動的に起動しない場合には、[Setup.exe] をダブルクリックしてください。

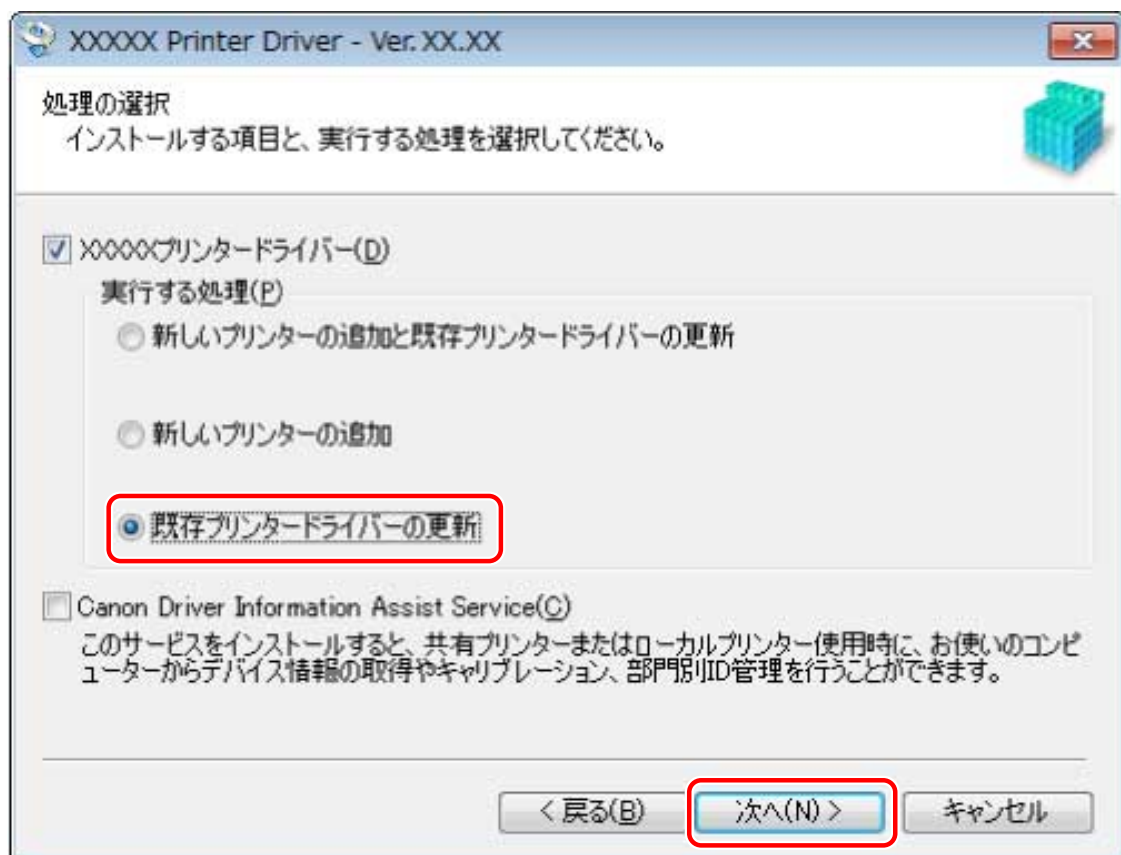
2 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

3 表示されたダイアログで、[カスタムセットアップ] を選択 → [次へ] をクリック



4 [実行する処理] で [既存プリンタードライバーの更新] を選択 → [次へ] をクリック

[Canon Driver Information Assist Service]：デバイス情報取得機能を使用したいときに選択します。



5 [インストールするプリンター一覧]を確認 → [開始]をクリック

6 [終了]をクリック

コンピューターの再起動をうながすメッセージが表示された場合は、それに従ってください。



メモ

- インストーラーを使用してドライバーをインストールすると、新規のドライバーをインストールすると同時に、既存のドライバーも更新されます。

関連項目

- ▶ プリントサーバーとして共有設定する(P. 52)
- ▶ 共有プリンターのクライアントとして設定する(P. 53)

アンインストールする

ドライバーをアンインストールする手順を説明します。

アンインストールするには、Windows からアンインストーラーを起動する方法と、アンインストールファイルを使用する方法があります。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- ドライバーのインストール
- アンインストールするドライバーは、WSD を使用してインストールされていないこと
WSD を使用してインストールしたドライバーは、[デバイスとプリンター]、[プリンタと FAX]、または [プリンタ] からアンインストールする必要があります。Windows 10 の場合は、[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [プリンター] からアンインストールします。
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてのログオン
- [デスクトップ] 画面の表示 (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 を使用している場合)

操作手順

アンインストーラーを使用してアンインストールするには

1 (スタート) メニューから [コントロールパネル] を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [アプリと機能] > アンインストールするドライバーのアンインストーラーを選択 → [アンインストール] をクリック → 手順 3.(P. 63) に進む

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 →  [設定] > [コントロールパネル] をクリック

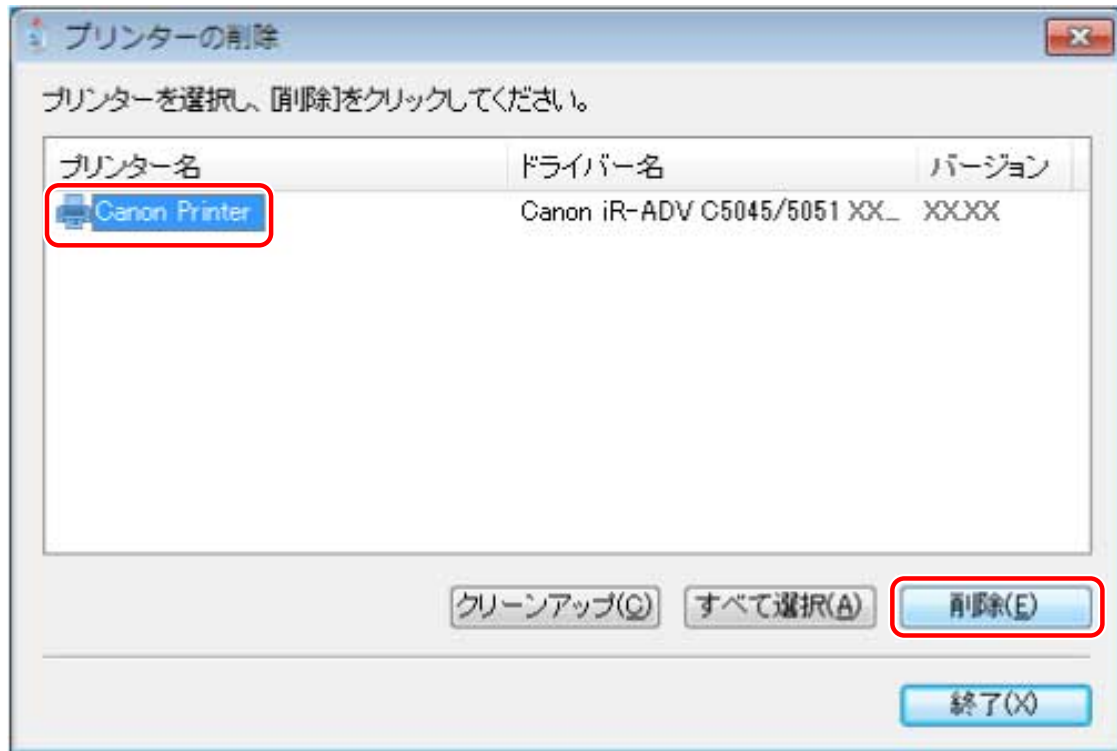
2 [プログラム] > [プログラムのアンインストール] をクリック → 対象のドライバーのアンインストーラーを選択 → [アンインストール] または [アンインストールと変更] をクリック

Windows Vista/Server 2008 の場合

[プログラム] > [プログラムと機能] > [プログラムのアンインストール] をクリック → ドライバーのアンインストーラーを選択 → [アンインストール] をクリック

3 アンインストールするデバイス名を選択 → [削除] をクリック

[クリーンアップ]: 選択されているドライバーだけでなく、一覧に表示されたすべてのドライバーに関連するファイルやレジストリ情報なども同時に削除する場合にクリックします。通常は、[削除] でアンインストールしてください。



4 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] をクリック

5 [プリンターの削除] 画面で [終了] をクリック

アンインストールファイルを使用してアンインストールするには

付属の CD-ROM またはインストールフォルダーにあるアンインストールファイルで、ドライバーをアンインストールします。

1 次のフォルダーに保存されている [UNINSTAL.exe] をダブルクリック

LIPSV 内 LIPSLX の場合

LIPSV\LIPSLX\32BIT\misc

LIPSV\LIPSLX\x64\misc

LIPSLX の場合

LIPSLX\32BIT\misc

LIPSLX\x64\misc

CARPS2 の場合

CARPS2\32BIT\misc

CARPS2\x64\misc

PS の場合

PS\32BIT\misc

PS\x64\misc

2 「アンインストーラーを使用してアンインストールするには(P. 63)」の手順 3.(P. 63) へ

関連項目

- ▶ WSD ポートを使用してインストールする(P. 43)

印刷

印刷	67
印刷前の準備	68
ドライバーにデバイスのオプションを設定する	69
デバイスのサポート機能を設定する	71
印刷時の注意事項	72
印刷する	73
印刷のデフォルト設定を変更する	75
ヘルプの参照	76

印刷

印刷する前に必要な準備、実際に印刷する手順、およびヘルプの参照方法を説明します。

- ▶ **印刷前の準備(P. 68)**
- ▶ **印刷する(P. 73)**
- ▶ **印刷のデフォルト設定を変更する(P. 75)**
- ▶ **ヘルプの参照(P. 76)**

印刷前の準備

印刷前の準備として、必要な項目の設定手順や印刷時の注意事項を説明します。設定が必要な項目には、デバイスのオプションとサポート機能があります。

- ▶ ドライバーにデバイスのオプションを設定する(P. 69)
- ▶ デバイスのサポート機能を設定する(P. 71)
- ▶ 印刷時の注意事項(P. 72)

ドライバーにデバイスのオプションを設定する

デバイスに装着されているオプションやデバイス独自の機能を、使用できるように設定する手順を説明します。

デバイス情報取得機能が自動に設定されていない場合は、この手順に沿って手動でデバイスのオプションを設定する必要があります。

この設定でドライバーはデバイスの機能を使用し、正しく印刷できるようになります。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- ドライバーのインストール
 - デバイス側での設定
 - WSD ポートでデバイスを接続している場合は、[WSD 参照を使用] がオンに設定済み
 - 標準 TCP/IP ポートを指定してデバイスを接続している場合は、[ホストからプリンター管理情報を取得] がオンに設定済み
- 詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- コンピューター起動時、Administrators のメンバーとしてログオン

操作手順

1 [デバイスとプリンター] を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [関連設定] > [デバイスとプリンター] を選択

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 → [ 設定] > [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリック

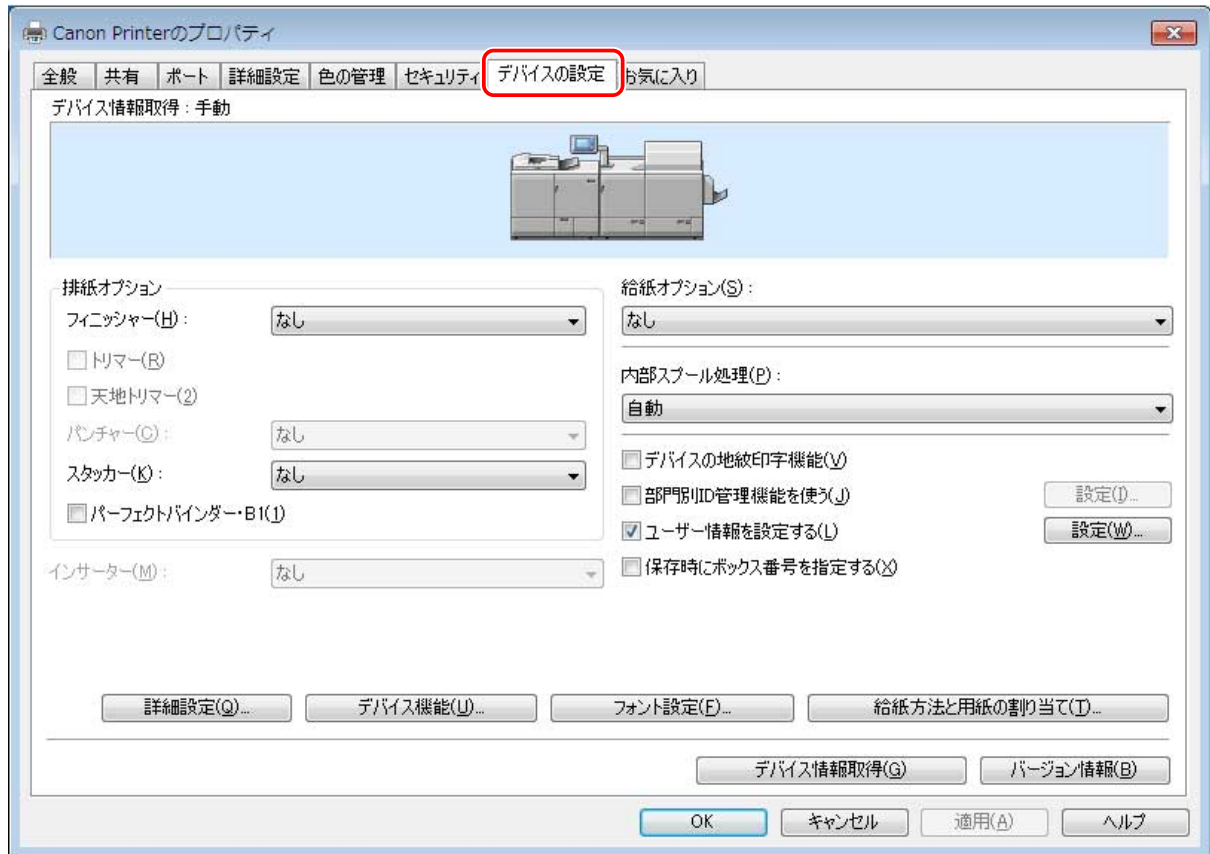
Windows Vista/Server 2008 の場合

[] (スタート) > [コントロールパネル] > [プリンタ] を選択

2 設定するデバイスのアイコンを右クリック → [プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリック

3 [デバイスの設定] シートをクリック

デバイス情報の取得状況が [自動] になっている場合は、すでにデバイス情報が取得されています。[OK] をクリックして、終了してください。



4 [デバイス情報取得] をクリック

5 「デバイス情報を取得しますか?」というメッセージが表示された場合は、[はい] をクリック

情報取得できた場合は、自動設定されたオプション構成を確認します。

情報取得できなかった場合は、手でオプション構成を設定します。デバイスに装着されているオプションを選択してください。

6 [OK] をクリック

関連項目

- ▶ デバイス情報取得機能を自動的に設定する (P. 54)

デバイスのサポート機能を設定する

デバイスがサポートしている機能を使用できるようにするための手順を説明します。デバイスの機能バージョンおよびデバイス依存の機能によって、印刷で使用する機能が異なります。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- ドライバーのインストール
- 機能バージョンの確認

デバイスから出力したステータスプリントで確認できます。ステータスプリントの出力方法は、デバイスによって異なります。詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。

操作手順

1 [デバイスとプリンター] を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [関連設定] > [デバイスとプリンター] を選択

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 →  [設定] > [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリック

Windows Vista/Server 2008 の場合

 (スタート) > [コントロールパネル] > [プリンタ] を選択

2 設定するデバイスのアイコンを右クリック → [プリンターのプロパティ] または [プロパティ] をクリック

3 [デバイスの設定] シートをクリック

4 [デバイス機能] をクリック → デバイス機能の設定画面で必要に応じて設定 → [OK] をクリック

機能バージョンを変更した場合は、いくつかの機能が使えなくなる場合があります。

5 [OK] をクリック

印刷時の注意事項

ドライバーを使用して印刷する場合の注意事項を説明します。

- 印刷する手順は、アプリケーションによって異なります。詳細は、各アプリケーションのマニュアルを参照してください。
- IPP および WSD を使用したネットワーク環境の場合、デバイス側で IPP 印刷および WSD 印刷の設定が ON になっていることを確認してください。詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。
- Windows 8/8.1/10/Server 2012/Server 2012 R2 で Windows ストアアプリまたは Windows アプリから印刷する場合、印刷時に入力または操作が必要な設定をすると、「印刷するには入力が必要です。デスクトップへ移動します。」というメッセージが表示されます。このときは、表示されているダイアログボックスにしたがって入力または操作してください。

印刷する

コンピューターから印刷する、基本的な手順を説明します。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- **ドライバーにデバイスのオプションを設定する(P. 69)**

デバイス情報取得機能が自動に設定されていない場合は、手動でデバイスに装着されているオプションをドライバーに設定する必要があります。

- **デバイスのサポート機能を設定する(P. 71)**
- **印刷時の注意事項(P. 72)**

操作手順

1 アプリケーションのメニューから [印刷] を選択

Windows ストアアプリまたは Windows アプリから印刷する場合

- Windows 10 のとき

アプリのメニューから [印刷] を選択

- Windows 8/Server 2012 のとき

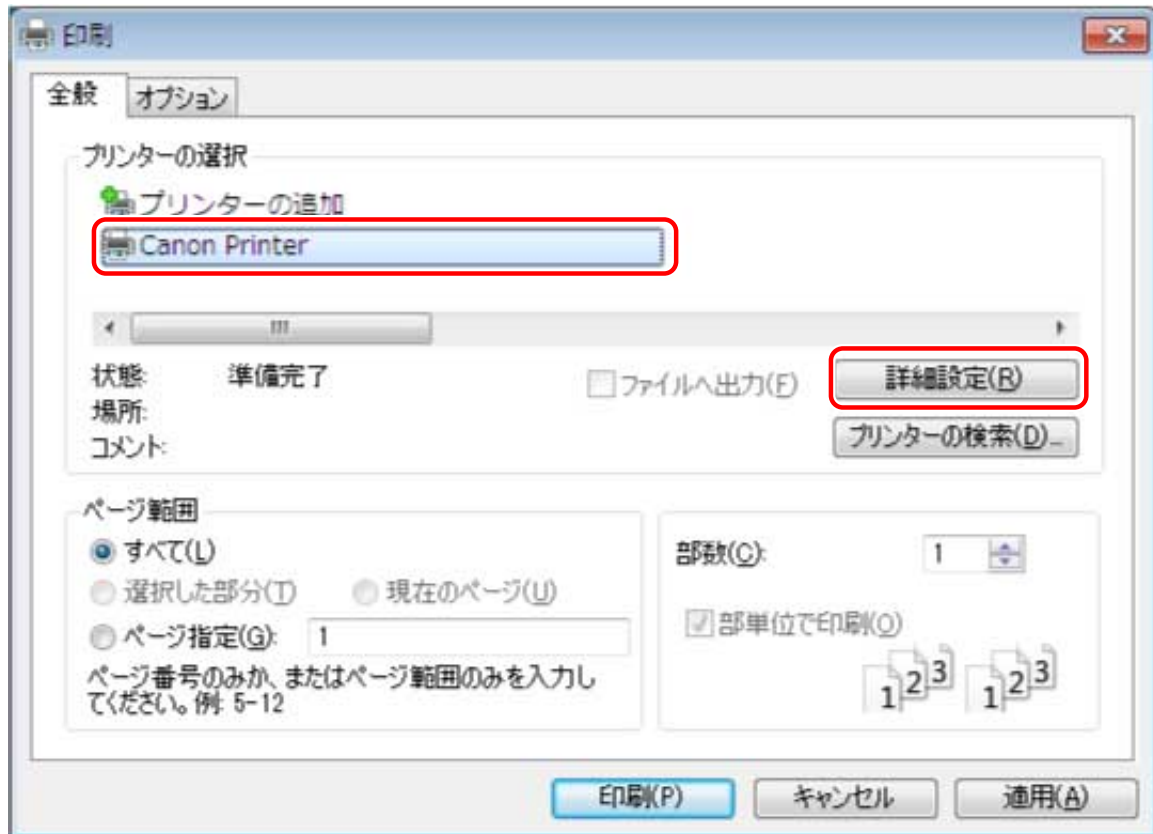
画面右側のチャームを表示 → [ デバイス] → 使用しているプリンター → [印刷] をクリック

- Windows 8.1/Server 2012 R2 のとき

画面右側のチャームを表示 → [ デバイス] → [ 印刷] → 使用しているプリンター → [印刷] をクリック

上記の手順で印刷した場合、一部の印刷機能だけ設定できます。

2 デバイスを選択 → [詳細設定]、[プリンターのプロパティ] または、[プロパティ] をクリック



3 ドライバーの印刷設定画面で、必要に応じて機能を設定 → [OK] をクリック

設定項目については、ヘルプを参照してください。

4 [印刷] または [OK] をクリック

関連項目

- ヘルプの参照(P. 76)

印刷のデフォルト設定を変更する

ドライバーに登録されているデフォルト設定は、任意の印刷設定に変更できます。

よく使う設定に変更しておけば、印刷時に毎回変更する必要がなくなります。

事前条件

次の条件を満たしていることを確認してください。また、準備作業も完了しておいてください。

- ドライバーのインストール

操作手順

1 [デバイスとプリンター] を選択

Windows 10 の場合

[設定] > [デバイス] > [プリンターとスキャナー] > [関連設定] > [デバイスとプリンター] を選択

Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 → [ 設定] > [コントロールパネル] > [ハードウェアとサウンド] > [デバイスとプリンター] をクリック

Windows Vista/Server 2008 の場合

[] (スタート) > [コントロールパネル] > [プリンタ] を選択

2 設定するデバイスのアイコンを右クリック → [印刷設定] をクリック

3 ドライバーの印刷設定画面で、各シートをクリック → 必要な項目を設定

設定項目については、ヘルプを参照してください。

4 [OK] をクリック

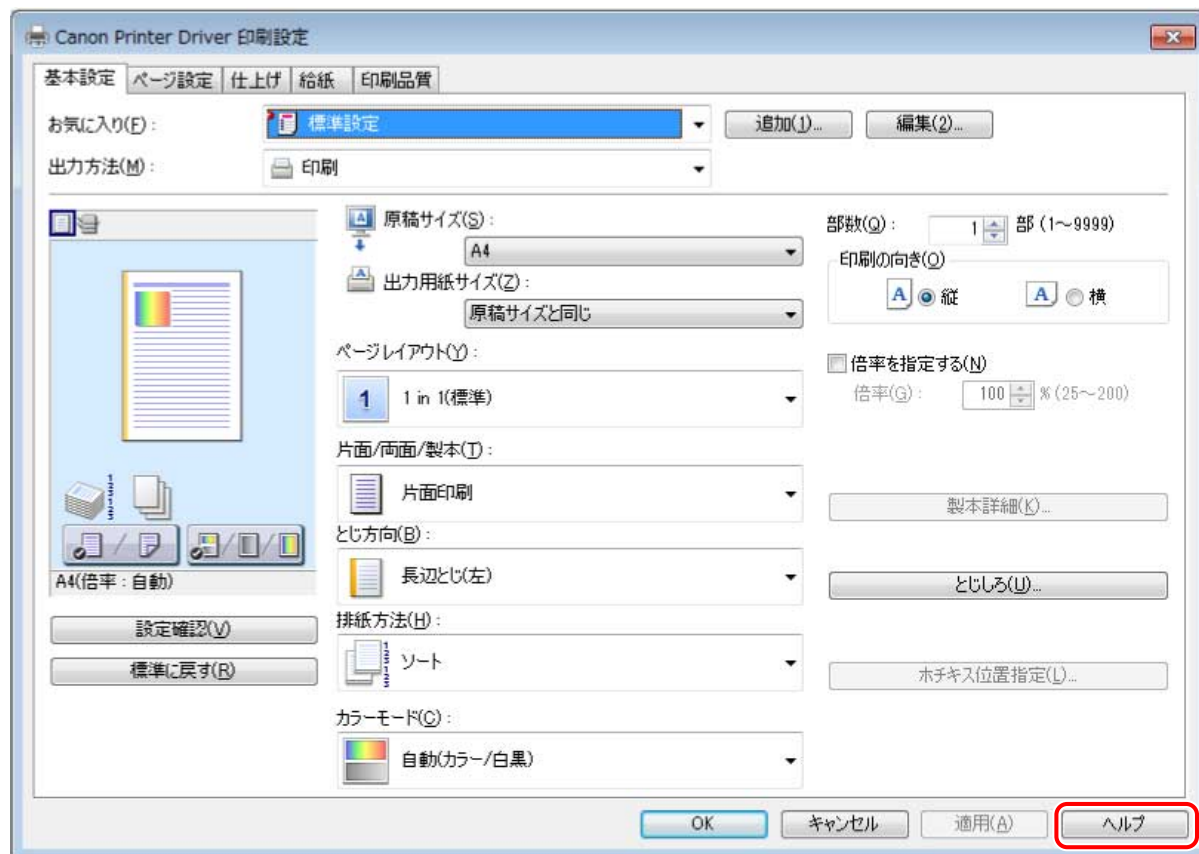
関連項目

-  ヘルプの参照(P. 76)

ヘルプの参照

ドライバーの使用方法や各機能の詳細については、ヘルプを参照してください。

ヘルプは、ドライバー画面にある「ヘルプ」をクリックして表示します。



付録

付録	78
オンラインマニュアルへのショートカットを作成する	79
オンラインマニュアルへのショートカットをインストール	80
オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール	81
NetSpot Device Installer を使用する	82
必要なシステム環境	83
設定できるデバイスの種類	84
NetSpot Device Installer のインストール	85
使用方法	87
NetSpot Job Monitor を使用する	90
必要なシステム環境	91
印刷状況を確認できるプリンターの種類	92
NetSpot Job Monitor のインストール	93
NetSpot Job Monitor のアンインストール	98
その他の補足情報	99
使用方法	100
USB クラスドライバをインストールできない	102
WSD ポートで接続したデバイスを探索できない	104

付録

ドライバーの補足情報と、その手順などについて説明しています。

- ▶ オンラインマニュアルへのショートカットを作成する(P. 79)
- ▶ NetSpot Device Installer を使用する(P. 82)
- ▶ NetSpot Job Monitor を使用する(P. 90)
- ▶ USB クラスドライバーをインストールできない(P. 102)
- ▶ WSD ポートで接続したデバイスを探索できない(P. 104)

オンラインマニュアルへのショートカットを作成する

デスクトップにキヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットを作成することができます。

- ▶ オンラインマニュアルへのショートカットをインストール(P. 80)
- ▶ オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール(P. 81)

オンラインマニュアルへのショートカットをインストール

キヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットのインストール手順を説明しています。

1 付属の CD-ROM をコンピューターにセット

2 [インストール] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたとき：このメッセージをクリック → [MInst.exe の実行] をクリック
- [自動再生] ダイアログボックスが表示されたとき：[MInst.exe の実行] をクリック
- Windows のエクスプローラーが表示されたとき：[MInst.exe] をダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 10)：エクスプローラーから [PC] > [デバイスとドライブ] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2)：[デスクトップ] 画面のエクスプローラーをクリック → [コンピューター] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2)：[

3 [インストール] 画面で [マニュアル] のみチェックマークを付ける → [インストール] をクリック

4 使用許諾契約書の内容を確認 → [はい] をクリック

5 インストール先を確認 → [インストール] をクリック

インストール先を変更したいときは、[参照] をクリックして指定します。

インストールが開始されます。

6 [終了] をクリック

7 [次へ] をクリック → [終了] をクリック

デスクトップにキヤノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットが作成されます。

オンラインマニュアルへのショートカットをアンインストール

キャノン製品のオンラインマニュアルを掲載したサイトへのショートカットが不要になった場合は、以下の手順でアンインストールします。

1 付属の CD-ROM をコンピューターにセット

2 [ソフトウェアの起動] をクリック

CD-ROM メニューが表示されない場合は、「詳細を開く」をクリックしてください。

次の手順で、インストーラーを起動してください。

- [タップして、このディスクに対して行う操作を選んでください。] のメッセージが表示されたとき：このメッセージをクリック → [MInst.exe の実行] をクリック
- [自動再生] ダイアログボックスが表示されたとき：[MInst.exe の実行] をクリック
- Windows のエクスプローラーが表示されたとき：[MInst.exe] をダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 10)：エクスプローラーから [PC] > [デバイスとドライブ] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows 8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2)：[デスクトップ] 画面のエクスプローラーをクリック → [コンピューター] の CD アイコンをダブルクリック
- 何も表示されないとき (Windows Vista/7/Server 2008/Server 2008 R2)：[

3 [ソフトウェアの起動] 画面で [マニュアルアンインストーラー] の [起動] をクリック

4 [次へ] をクリック

アンインストールが開始されます。

5 [終了] をクリック

6 [ソフトウェアの起動] 画面で [戻る] をクリック

7 セットアップ画面で [終了] をクリック

NetSpot Device Installer を使用する

NetSpot Device Installer を使用してデバイスのネットワークプロトコルの初期設定を行う方法について説明しています。お使いのプリンターによっては、NetSpot Device Installer が CD-ROM に収録されていない場合があります。

- ▶ **必要なシステム環境(P. 83)**
- ▶ **設定できるデバイスの種類(P. 84)**
- ▶ **NetSpot Device Installer のインストール(P. 85)**
- ▶ **使用方法(P. 87)**

必要なシステム環境

NetSpot Device Installer を利用するには、次のシステム環境が必要です。

OS

- Windows 2000 operating system
- Windows XP operating system
- Windows Vista operating system
- Windows 7 operating system
- Windows Server 2003 operating system
- Windows Server 2008 operating system

コンピューター

- 上記 OS が動作するコンピューター

ハードディスク

- 15MB 以上の空き領域（本ソフトウェアをコンピューターにインストールして使用する場合）

プロトコル

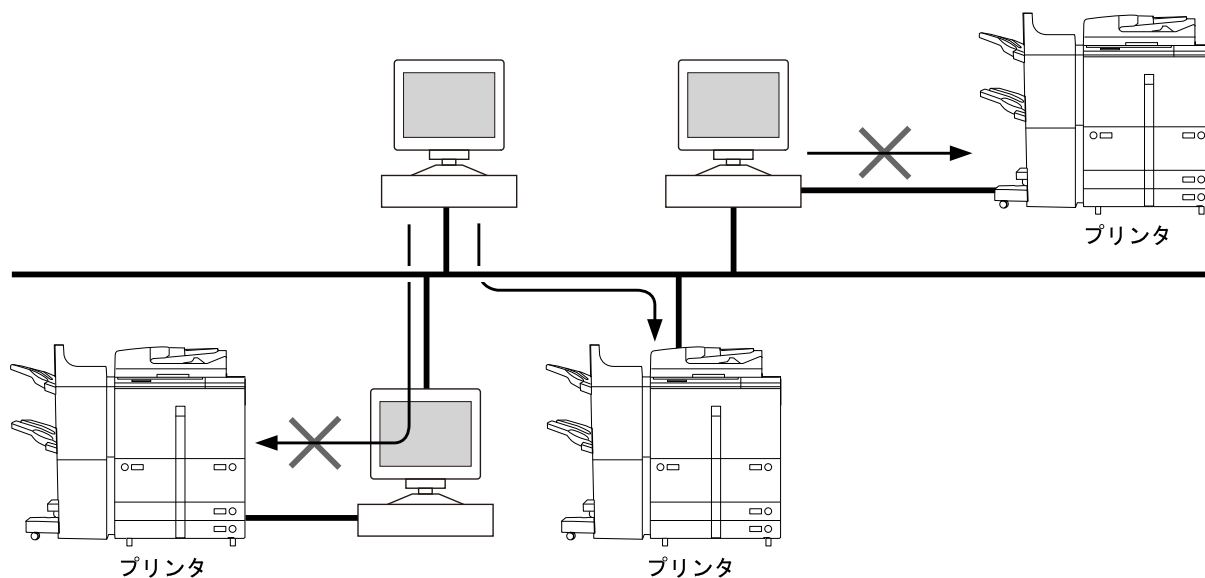
- TCP/IP
- IPX

プロトコルスタック

- Windows に付属の TCP/IP プロトコル（TCP/IP 版）
- Novell Client for Windows（IPX 版）

設定できるデバイスの種類

NetSpot Device Installer では、TCP/IP、または IPX のネットワークに接続されているデバイスのネットワークプロトコルの初期設定を行うことができます。それ以外の接続形態のデバイスは、NetSpot Device Installer では設定できません。



NetSpot Device Installer のインストール

NetSpot Device Installer のインストール手順を説明しています。

重要

- インストール前に、他のアプリケーションソフトウェアをすべて終了してください。
- Windows 2000/XP/Server 2003 をお使いの場合、コンピューターを起動した際に、必ず Administrators のメンバーとしてログオンしてください。
- Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、NetSpot Device Installer をブロック対象外のプログラムとしてファイアウォールに登録しておかなければ、IP アドレスが設定されていないプリンターの探索や、ローカルサブネット以外のネットワークに対するブロードキャスト探索／マルチキャスト探索を行うことができません。NetSpot Device Installer をファイアウォールのブロック対象外のプログラムとして登録する手順は、NetSpot Device Installer の Readme ファイルを参照してください。

メモ

- NetSpot Device Installer は、インストールせずに使用できるユーティリティソフトウェアです。インストールせずに使用する場合は、「使用方法」を参照してください。
- NetSpot Device Installer (TCP/IP 版) にプラグインを追加すると、機能を拡張することができます。プラグインの機能を使用する場合は、NetSpot Device Installer とプラグインの両方をコンピューターにインストールしてください。プラグインの詳細については、NetSpot Device Installer の Readme を参照してください。

1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

CD-ROM メニュー画面が表示された場合は、[終了] をクリックします。

2 CD-ROM 内の [NetSpot_Device_Installer] - [Windows] フォルダーにある [nsdisetup.exe] アイコンをダブルクリックします。

使用許諾契約書が表示されます。

NetSpot Device Installer を起動したことのあるコンピューターでは、使用許諾契約書は表示されずに NetSpot Device Installer が起動します。手順 4(P. 85) に進んでください。

3 使用許諾契約書の内容を確認したあと、[はい] をクリックします。

4 [参照] をクリックして、インストール先を選択したあと、[OK] をクリックします。



NetSpot Device Installer のインストールが始まります。

「スタートメニューに追加する」を選択すると、Windows の「スタート」メニューに NetSpot Device Installer を追加できます。

Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いの場合に、以下の画面が表示されたときは、「はい」または「いいえ」をクリックします。

- 「はい」をクリックすると、NetSpot Device Installer をファイアウォールに登録します。
- 「いいえ」をクリックすると、NetSpot Device Installer のファイアウォールへの登録は行われません。その場合は、IP アドレスが設定されていないプリンターの探索や、ローカルサブネット以外のネットワークに対するブロードキャスト探索／マルチキャスト探索を行うことができません。



5 インストール完了の画面が表示されたら、「OK」をクリックします。

プラグインのインストールプログラムが起動します。

6 インストールするプラグインを選択したあと、「インストール開始」をクリックします。

プラグインの詳細については、NetSpot Device Installer の Readme を参照してください。

プラグインは、あとでインストールすることもできます。あとからプラグインをインストールする手順については、Readme を参照してください。

以上でインストールの作業が終了しました。

使用方法

ここでは、付属の CD-ROM から NetSpot Device Installer を起動する方法を説明しています。

重要

- Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いで、Windows ファイアウォール機能が有効になっている場合、NetSpot Device Installer をブロック対象外のプログラムとしてファイアウォールに登録しておかなければ、IP アドレスが設定されていないプリンターの探索や、ローカルサブネット以外のネットワークに対するブロードキャスト探索／マルチキャスト探索を行うことができません。NetSpot Device Installer をファイアウォールのブロック対象外のプログラムとして登録する手順は、NetSpot Device Installer の Readme ファイルを参照してください。

メモ

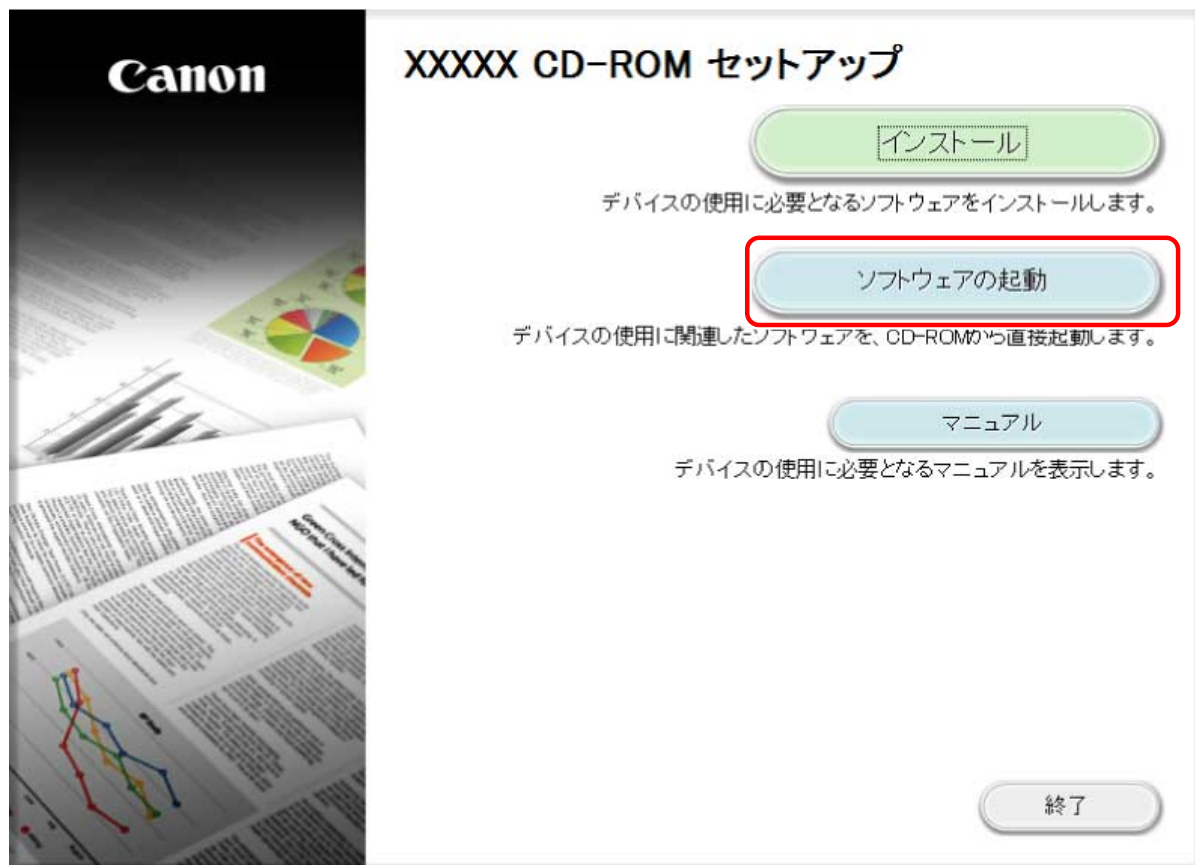
- NetSpot Device Installer をコンピューターにインストールした場合の起動方法は、以下のとおりです。
 - Windows の場合、インストール時に [スタート] メニューに追加したときは、[スタート] メニューから [プログラム] - [NetSpot Device Installer] - [NetSpot Device Installer] を選択します。[スタート] メニューに登録しなかった場合は、インストール先のフォルダーにある [nsdi.exe] アイコンをダブルクリックします。

1 付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。

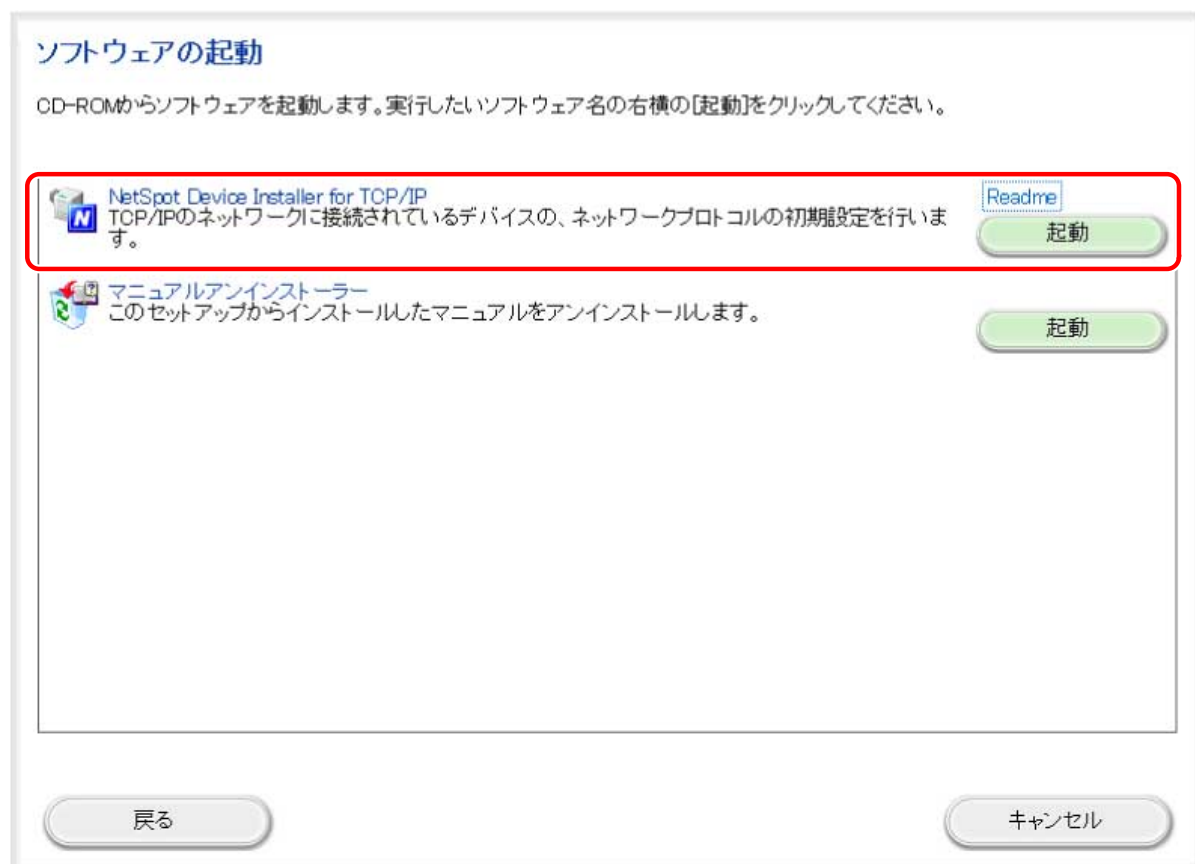
CD-ROM メニュー画面が自動的に表示されます。

CD-ROM メニューが起動しない場合は、[マイコンピュータ] (Windows Vista/Server 2008 の場合は [コンピュータ]、Windows 7 の場合は [コンピューター]) の CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。

2 [ソフトウェアの起動] をクリックします。



3 [NetSpot Device Installer for TCP/IP] の [起動] をクリックします。



使用許諾契約書が画面に表示されます。

4 使用許諾契約書の内容を確認したあと、[はい] をクリックします。

5 デバイスの初期設定を行います。

設定手順は、ヘルプを参照してください。ヘルプは、[ヘルプ] メニューの [ヘルプ] をクリックすると、表示されます。

NetSpot Job Monitor を使用する

NetSpot Job Monitor をインストールして、プリンターの管理を行う方法を説明します。お使いのプリンターによっては、NetSpot Job Monitor が CD-ROM に収録されていない場合があります。

- ▶ 必要なシステム環境(P. 91)
- ▶ 印刷状況を確認できるプリンターの種類(P. 92)
- ▶ NetSpot Job Monitor のインストール(P. 93)
- ▶ NetSpot Job Monitor のアンインストール(P. 98)
- ▶ その他の補足情報(P. 99)
- ▶ 使用方法(P. 100)

必要なシステム環境

重要

- プリンタードライバーは、Windows 98/Me/NT 4.0 には対応していません。Windows NT 4.0 には、Service Pack 6 以降をインストールしてください。
- ローカル接続している場合、NetSpot Job Monitor は使用できません。NetSpot Job Monitor を使用するには、コンピューターとプリンターで双方向通信が行える必要があります。双方向通信が可能なプリンターケーブルで接続して、プリンターとプリンタードライバーともに双方向機能を使用する設定にしてください（初期状態では、双方向機能を使用するように設定されています）。

NetSpot Job Monitor を利用するには、以下のシステム環境が必要です。

OS

- Windows 98/Me operating system
- Windows NT 4.0 operating system
- Windows 2000 operating system
- Windows XP operating system

コンピューター

- intel486/Pentium 系 CPU で上記 OS が動作するコンピューター

メモリ

- 16MB 以上

ハードディスク

- 10MB 以上（インストール時）、10MB 以上（動作時）

画面

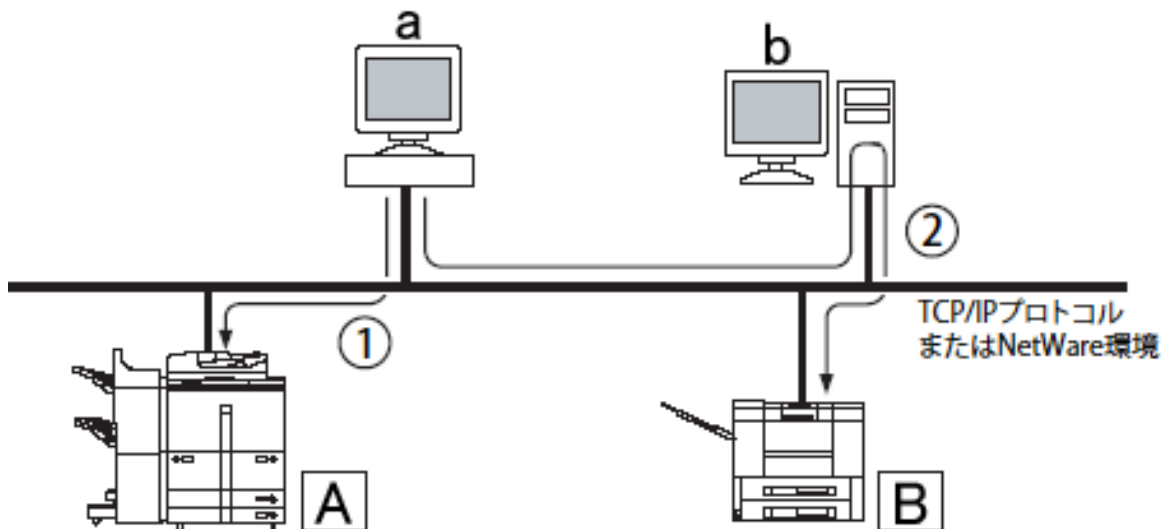
- 640x480 ドット、256 色

プロトコルスタック

- Windows に付属の TCP/IP プロトコル（TCP/IP 版）

印刷状況を確認できるプリンターの種類

NetSpot Job Monitor は、プリンターの現在の状態や印刷状況を確認するためのユーティリティソフトウェアです。デバイスボードまたはステータスマニターを使って、プリンターの状態確認、印刷ジョブの停止や削除などが行えます。NetSpot Job Monitor は、以下のような接続形態のプリンターの印刷状況を確認することができます。



お使いのコンピューターから TCP/IP プロトコルまたは NetWare 環境で接続されているプリンター（上図 ①）

TCP/IP プロトコルの場合は、お使いのコンピューター（上図 a）からネットワークボードが対応している LPR ソフトウェアを使用して、ネットワーク上のプリンター（上図 A）の印刷状況が確認できます。NetWare 環境の場合は、NetWare のプリントキューを使用して、プリンターの印刷状況が確認できます（プリントサーバモード、リモートプリンターモードのどちらにも対応しています）。

Novell NetWare 6.0 以降には対応していません。

共有設定されているプリンター（上図 ②）

上記、「ローカル接続されているプリンター」、または「お使いのコンピューターから TCP/IP プロトコルまたは NetWare 環境で接続されているプリンター」を共有設定している場合は、その共有プリンター（上図 B）に印刷できるコンピューター（上図 b）からも、共有プリンターの印刷状況が確認できます。この場合は、共有設定しているコンピューターに、NetSpot Job Monitor（共有設定しているコンピューターが Windows NT 4.0/2000/XP の場合は、NetSpot Job Monitor 管理者モード）がインストールされている必要があります。

NetSpot Job Monitor のインストール

NetSpot Job Monitor のインストール手順を説明しています。

Windows NT 4.0/2000/XP 用の NetSpot Job Monitor には、管理者用の NetSpot Job Monitor と一般ユーザー用の NetSpot Job Monitor があります。どちらの NetSpot Job Monitor をインストールするかにより、インストール方法が異なります。

NetSpot Job Monitor の種類	インストールに必要な権限	印刷状況を確認できるプリンターの種類
管理者用	Windows NT 4.0/2000/XP の Administrators	NetSpot Job Monitor が対応する全プリンター（下記参照）
一般ユーザー用	Windows NT 4.0/2000/XP の Administrators	共有設定されているプリンターのみ

管理者用の NetSpot Job Monitor では、以下のプリンターの印刷状況を確認できます。

- ローカル接続されているプリンター（iR シリーズを除く）
- お使いのコンピューターから TCP/IP プロトコルまたは NetWare 環境で接続されているプリンター
- 共有設定されているプリンター

一般ユーザー用の NetSpot Job Monitor では、共有設定されているプリンター（→「印刷状況を確認できるプリンターの種類(P. 92)」）の印刷状況のみ確認できますので、他の Windows NT 4.0/2000/XP をサーバーとして使用している場合などにお使いください。そのとき、サーバーとして使用している Windows NT 4.0/2000/XP には、管理者用の NetSpot Job Monitor をインストールしてください。

1 コンピューターを起動します。

インストール前に、他のアプリケーションソフトウェアをすべて終了してください。

Windows NT 4.0/2000/XP をお使いの場合、起動した際に、必ず Administrators のメンバーとしてログオンしてください。

2 付属の CD-ROM をコンピューターにセットします。

CD-ROM メニューが自動的に表示されます。

CD-ROM メニューが起動しない場合は、[マイコンピュータ]（Windows Vista/Server 2008 の場合は [コンピュータ]、Windows 7 の場合は [コンピューター]）の CD-ROM のアイコンをダブルクリックしてください。



メモ

お使いの機種によっては、CD-ROM に同梱されていません。キヤノンホームページからダウンロードしてご使用ください。

3 CD-ROM メニューの [インストール] をクリックします。

4 [NetSpot Job Monitor] にチェックマークが付いていることを確認したあと、[インストール] をクリックします。

チェックマークが付いているソフトウェアは、順次インストールされます。必要に応じて、チェックマークを外します。

セットアップウィザードが表示されます。

5 [次へ] をクリックします。

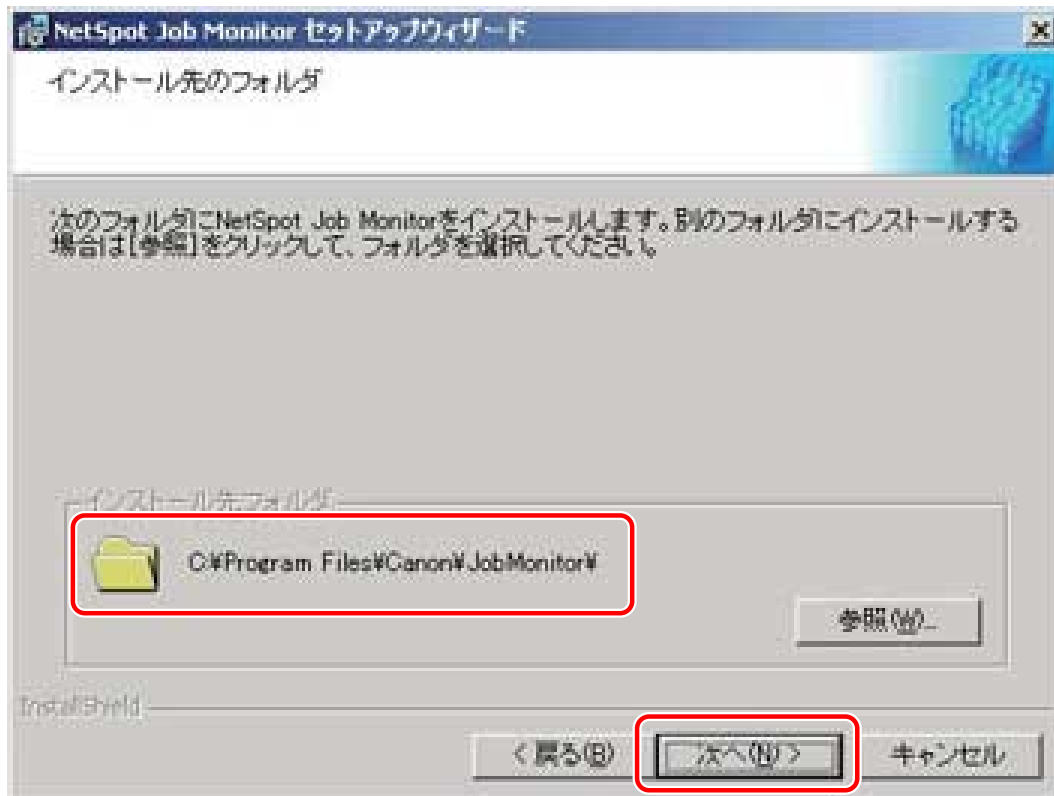


使用許諾契約書が画面に表示されます。

6 内容を確認して、[使用許諾契約の条項に同意します] を選択したあと、[次へ] をクリックします。

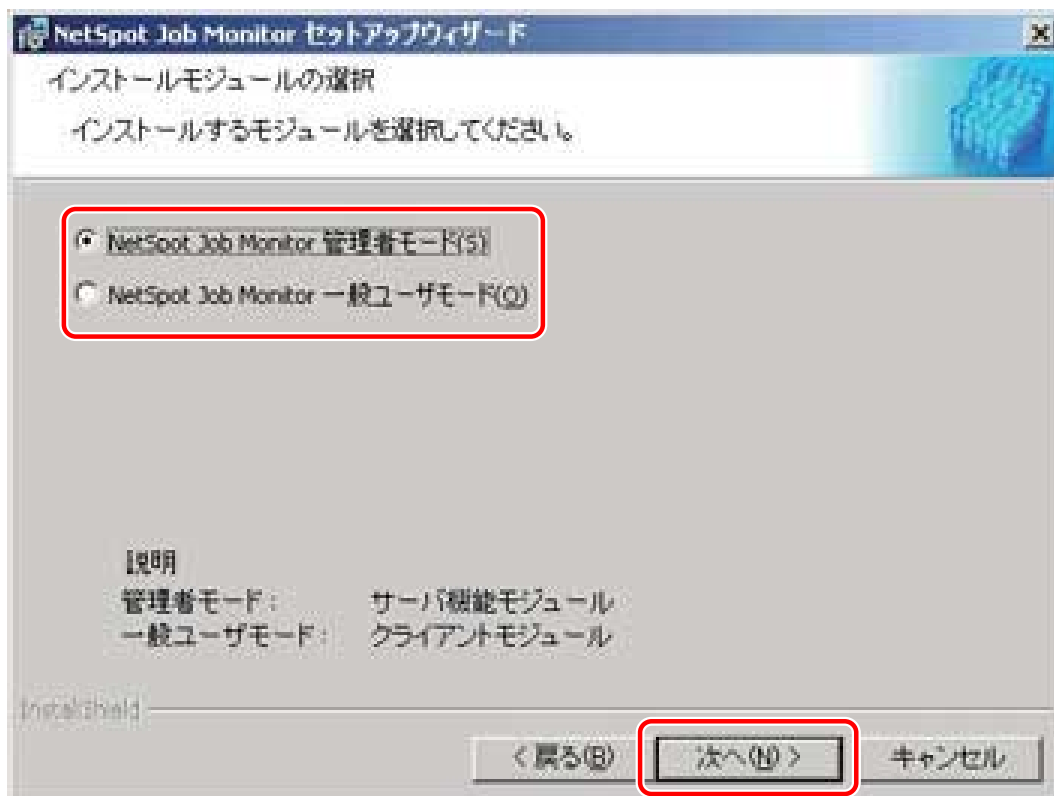
お使いの環境によっては、コンピューターの再起動を促すメッセージが表示される場合があります。その場合は、コンピューターの再起動後にインストールを続けてください。

7 インストール先を確認したあと、[次へ] をクリックします。



[参照] をクリックして、インストール先のディレクトリーを任意に指定することもできます。

- 8** Windows NT 4.0/2000/XP で Administrators の権限がある場合は、[NetSpot Job Monitor 管理者モード] または [NetSpot Job Monitor 一般ユーザモード] を選択したあと、[次へ] をクリックします。



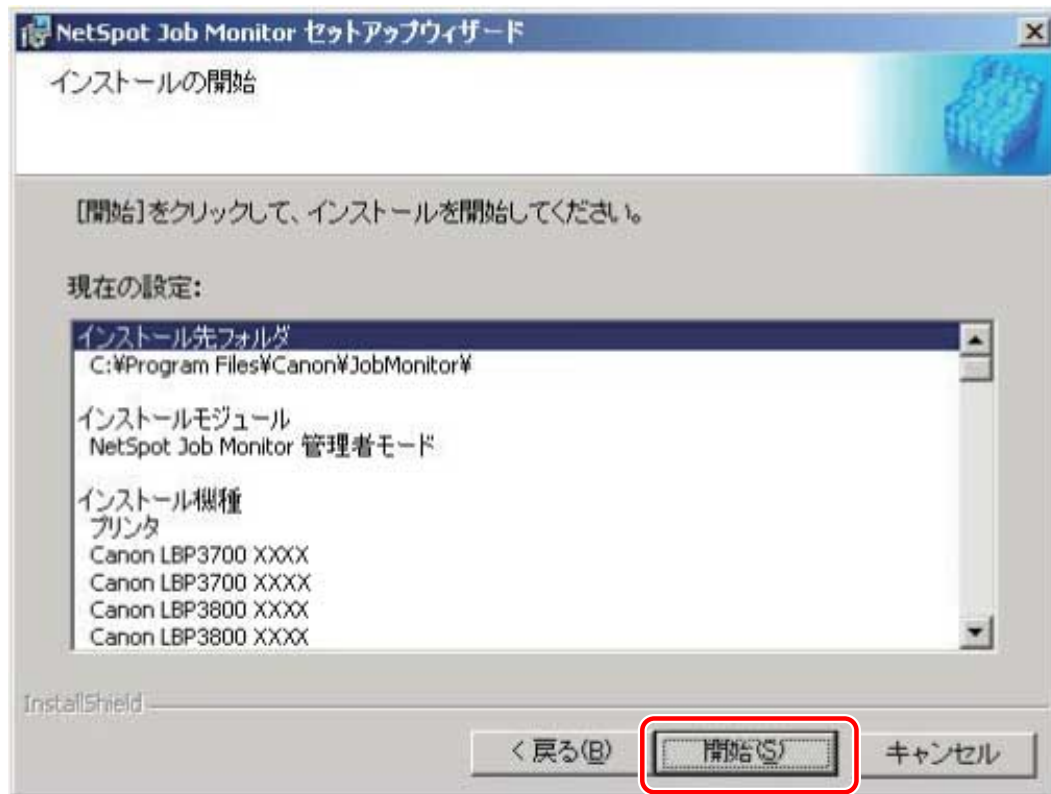
モジュールの種類

- 管理者モード：
 - プリンター管理などのサーバー機能モジュールをインストールします。

- 一般ユーザーモード：
 - プリンターの状態表示などのクライアントモジュールをインストールします。

Windows 98/Me の場合や、Windows NT 4.0/2000/XP で管理者用をインストール済みの場合は、上図の画面は表示されません。手順 9(P. 96) に進んでください。

9 設定内容を確認したあと、[開始] をクリックします。



NetSpot Job Monitor のインストールが開始されます。

インストールが終了すると、[インストールの完了] ダイアログボックスが表示されます。

設定を変更したい場合は、[戻る] をクリックして、再度設定しなおしてください。

Windows ファイアウォール機能を持っている OS をお使いの場合に、メッセージが表示されたときは、[はい] または [いいえ] をクリックします。

- [はい] をクリックすると、NetSpot Job Monitor などのアプリケーションに対する Windows ファイアウォールのブロックが解除され、プリンターの状態が確認できるようになります。
- [いいえ] をクリックすると、NetSpot Job Monitor は使用できなくなります。

10 [終了] をクリックします。



複数のソフトウェアをインストールする場合、ソフトウェアが順次インストールされます。

[終了] をクリックすると、Readme が表示されます。Readme には重要な情報が記載されていますので、お読みください。

11 セットアップウィザードが終了したあと、[次へ] をクリックします。

12 [再起動] または [終了] をクリックします。

以上でインストールの作業が終了しました。

NetSpot Job Monitor のアンインストール

NetSpot Job Monitor が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールします。

- 1 すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。
- 2 [スタート] メニューから、[プログラム] – [NetSpot Job Monitor] – [NetSpot Job Monitor のアンインストール] を選択します。

メッセージが表示されます。

- 3 [はい] をクリックして、アンインストーラを起動します。



アンインストールが終了すると、メッセージが表示されます。

- 4 [OK] をクリックします。

その他の補足情報

補足事項について説明しています。

□ 全 OS 共通の注意

- NetSpot Job Monitor についての詳細は、ヘルプファイルを参照してください。
- 「お使いのコンピューターから TCP/IP プロトコルまたは NetWare 環境で接続されているプリンター」をお使いの場合は、デバイスにプリントサーバー（ネットワークボード）が装備されている必要があります。

□ Windows 98/Me をお使いの場合

TCP/IP プロトコルを使用して接続されているプリンターを使用する場合、お使いの LPR ソフトウェアによっては、NetSpot Job Monitor で印刷状況を確認できないことがあります。

□ Windows NT 4.0/2000/XP をお使いの場合

NetWare 環境で、クライアントソフトウェア（プロトコルスタック）に IntranetWare Client をお使いの場合は、以下の制限があります。

- 他の Windows NT 4.0 コンピューターで共有設定されているプリンターの状態を調べることはできません。（Windows 98/Me で共有設定されているプリンターの状態は調べられます。）

使用方法

全デバイスの状態を一覧表示する（デバイスボード）

デバイスボードは、インストールしたデバイスの状態を一覧表示するためのソフトウェアです。印刷ジョブの一時停止、削除などが行えます。デバイスボードを起動するには、Windows の [スタート] メニューから、[プログラム] - [NetSpot Job Monitor] - [NetSpot Job Monitor デバイスボード] を選択します。



デバイスボードの [オプション] - [デバイスボードの自動起動] をあらかじめ選択すると、コンピューターの起動時に自動的にデバイスボードが起動します。

デバイスボードの詳細は、ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルは、デバイスボードの [ヘルプ] - [ヘルプ] を選択すると表示されます。

特定デバイスの詳細な状況を表示する（ステータスマニター）

ステータスマニターは、特定のデバイスの詳細な状況を確認するためのユーティリティソフトウェアです。紙詰まりなどのエラーの表示や対処方法が表示されます。また、印刷ジョブの一時停止や削除、保存ジョブの印刷なども行えます。ステータスマニターを起動するには、デバイスボードで確認するデバイスを選択したあと、[オプション] - [モニタの起動] を選択します。

ステータスマニターの詳細は、ヘルプファイルを参照してください。ヘルプファイルは、ステータスマニターの [ヘルプ] - [ヘルプ] を選択すると表示されます。

各ページでの表示内容

各ページでの表示内容は、以下のとおりです。デバイスにより、表示されるページは異なります。



- [プリンタ状態] ページ
デバイスの状態を示すアイコンやメッセージなどが表示されます。エラーの対処方法も表示されます。
- [スプーラ内ジョブ] ページ
まだデバイスに送信されていないジョブ（コンピューター内のジョブ）やデバイスに送信されたジョブについての情報が表示されます。コンピューター内のジョブに対して、印刷処理の一時停止やジョブの削除も行えます。
- [プリンタ内／ファクス内ジョブ] ページ
デバイス内にある送信されたジョブについての情報が表示されます。
- [保存ジョブ] ページ
デバイスに保存されているジョブについての情報が表示されます。ここでは保存ジョブの印刷や削除、また部数や排紙先のジョブの属性変更も行うことができます。

USB クラスドライバをインストールできない

USB クラスドライバのインストールが正常にできない場合について説明しています。

- 1 コンピューターとプリンターが USB ケーブルで正しく接続されていること、およびプリンターの電源が入っていることを確認します。

- 2  (スタート) メニューから [コントロールパネル] – [システムとセキュリティ] (または [システムとメンテナンス]) – [デバイス マネージャー] をクリックします。

[ユーザーアカウント制御] ダイアログボックスが表示されたら、以下の操作を行います。

- 管理者アカウントとしてログオンしているときは、[続行] をクリックします。
- 標準ユーザーとしてログオンしているときは、管理者アカウントのパスワードを入力したあと、[OK] をクリックします。

[システムのプロパティ] ダイアログボックスが表示されます。

□ Windows 10 の場合：

[設定] – [デバイス] – [プリンターとスキャナー] – 画面下にある [デバイス マネージャー] をクリックします。

□ Windows 8.1/Server 2012 R2 の場合：

[デスクトップ] 画面でチャームを表示したあと、 [設定] – [コントロールパネル] – [ハードウェアとサウンド] (または [ハードウェア]) – [デバイス マネージャー] をクリックします。

□ Windows 8/Server 2012 の場合：

[デスクトップ] 画面でチャームを表示したあと、 [設定] – [コントロールパネル] – [システムとセキュリティ] – [デバイス マネージャー] をクリックします。

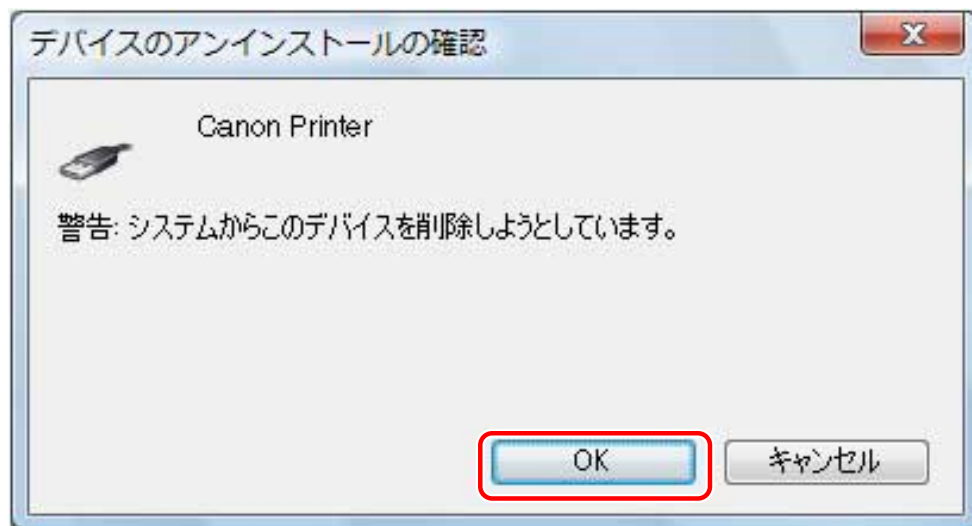
- 3 [ユニバーサル シリアル バス コントローラー] の下に表示されている USB クラスドライバを削除します。

□ お使いのプリンター名を選択したあと、[削除] をクリックします。

USB クラスドライバ以外の項目は、絶対に削除しないでください。誤って削除した場合は、Windows が正常に動作しなくなることがあります。

USB クラスドライバの項目が [ほかのデバイス] の下に表示されている場合も、正常にインストールされていません。ご使用の OS に応じて、USB クラスドライバの項目を選択したあと、削除してください。

- 4 [デバイスのアンインストールの確認] ダイアログボックスが表示されたら、[OK] をクリックします。



- 5 [デバイス マネージャー] を閉じます。
- 6 [コントロールパネル] を閉じます。
- 7 USB ケーブルをコンピューターから外したあと、Windows を再起動します。
- 8 「アンインストールする(P. 63)」を参照してドライバーをアンインストールしたあと、「[USB 接続セットアップ] を選択してインストールする(P. 34)」を参照して USB クラスドライバーをインストールします。

 重要

ドライバーのインストールを正常に終了できなかった場合は、ドライバーをインストールしなおす前に、必ずドライバーをアンインストールしてください。

WSD ポートで接続したデバイスを探索できない

ネットワーク接続してインストール時に、WSD ポートで接続して探索しても、デバイスがインストーラーの [プリンター一覧] に表示されない場合について説明しています。

いくつかの原因が考えられますので、それぞれの「対処」を参照して、必要に応じて設定を変更してください。

原因 1.

デバイスの設定が正しく設定されていない。

対処

デバイス側で、次の項目が設定されているかを確認してください。設定されていない場合は、設定を変更してください。

- [WSD 印刷を使用] および [マルチキャスト探索設定] の両方の設定がオン
- [ページ記述言語選択 (プラグ & プレイ)] で「LIPSLX」または「PS3」を選択

詳細は、デバイスのマニュアルを参照してください。

原因 2.

OS のネットワーク設定が正しく設定されていない。

対処

OS のネットワーク設定で必要な項目が設定されているかを確認してください。設定されていない場合は、設定を変更してください。

Windows 10 の場合

[設定] > [ネットワークとインターネット] → 現在のネットワークへの接続方法に表示されているアイコンをクリック → [この PC を検出可能にする] を有効

Windows 7/8/8.1/Server 2012/Server 2012 R2 の場合

[デスクトップ] 画面でチャームを表示 → [設定] > [PC 設定の変更] > [ネットワーク] → 現在のネットワークへの接続方法に表示されているアイコンをクリック → [デバイスとコンテンツの検索] を有効

Windows Vista/Server 2008 の場合

[コントロールパネル] > [ネットワークとインターネット] > [ネットワークと共有センター] → [共有と探索] の [ネットワーク探索] の右側に表示されているボタンをクリック → [ネットワーク探索を有効にする] を選択

原因 3.

探索したいデバイスに対応するドライバーがインストール済みのため、デバイスが探索結果に表示されない。

対処

デバイスを探索してドライバーをインストールしたい場合は、ドライバーをアンインストールしてから探索しなおしてください。

関連項目

- ▶ **【標準セットアップ】** を選択してインストールする(P. 22)

This Font Software is licensed under the SIL Open Font License, Version 1.1.

This license is copied below, and is also available with a FAQ at: <http://scripts.sil.org/OFL>

SIL OPEN FONT LICENSE Version 1.1 - 26 February 2007

PREAMBLE

The goals of the Open Font License (OFL) are to stimulate worldwide development of collaborative font projects, to support the font creation efforts of academic and linguistic communities, and to provide a free and open framework in which fonts may be shared and improved in partnership with others.

The OFL allows the licensed fonts to be used, studied, modified and redistributed freely as long as they are not sold by themselves. The fonts, including any derivative works, can be bundled, embedded, redistributed and/or sold with any software provided that any reserved names are not used by derivative works. The fonts and derivatives, however, cannot be released under any other type of license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the fonts or their derivatives.

DEFINITIONS

"Font Software" refers to the set of files released by the Copyright Holder(s) under this license and clearly marked as such. This may include source files, build scripts and documentation.

"Reserved Font Name" refers to any names specified as such after the copyright statement(s).

"Original Version" refers to the collection of Font Software components as distributed by the Copyright Holder(s).

"Modified Version" refers to any derivative made by adding to, deleting, or substituting -- in part or in whole -- any of the components of the Original Version, by changing formats or by porting the Font Software to a new environment.

"Author" refers to any designer, engineer, programmer, technical writer or other person who contributed to the Font Software.

PERMISSION & CONDITIONS

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of the Font Software, to use, study, copy, merge, embed, modify, redistribute, and sell modified and unmodified copies of the Font Software, subject to the following conditions:

- 1) Neither the Font Software nor any of its individual components, in Original or Modified Versions, may be sold by itself.
- 2) Original or Modified Versions of the Font Software may be bundled, redistributed and/or sold with any software, provided that each copy contains the above copyright notice and this license. These can be included either as stand-alone text files, human-readable headers or in the appropriate machine-readable metadata fields within text or binary files as long as those fields can be easily viewed by the user.
- 3) No Modified Version of the Font Software may use the Reserved Font Name(s) unless explicit written permission is granted by the corresponding Copyright Holder. This restriction only applies to the primary font name as presented to the users.
- 4) The name(s) of the Copyright Holder(s) or the Author(s) of the Font Software shall not be used to promote, endorse or advertise any Modified Version, except to acknowledge the contribution(s) of the Copyright Holder(s) and the Author(s) or with their explicit written permission.
- 5) The Font Software, modified or unmodified, in part or in whole, must be distributed entirely under this license, and must not be distributed under any other license. The requirement for fonts to remain under this license does not apply to any document created using the Font Software.

TERMINATION

This license becomes null and void if any of the above conditions are not met.

DISCLAIMER

THE FONT SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO ANY WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OF COPYRIGHT, PATENT, TRADEMARK, OR OTHER RIGHT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDER BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INDIRECT, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE FONT SOFTWARE OR FROM OTHER DEALINGS IN THE FONT SOFTWARE.